

調査結果

[第 1 部 東京都全体の調査結果]

（都全体、性・年代別、職業別、加入保険別、設問別）

1 自分の健康状態に対する意識（問1）

＜健康状態が『よい（計）』と約8割が回答＞

- 自分の健康状態をどのように感じているか聞いたところ、「よい」（22.7%）と「まあよい」（57.0%）を合わせた『よい（計）』が79.7%となっている。
- 令和2年度調査（83.6%）と比べると、『よい（計）』は、3.9ポイント減少している。

問1 あなたは、自分の健康状態をどのように感じていますか。（1つ）

1 よい 2 まあよい 3 あまりよくない 4 よくない

図1-1 自分の健康状態に対する意識（都全体）

令和6年度調査

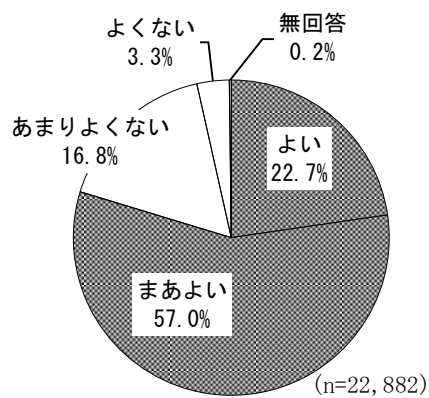
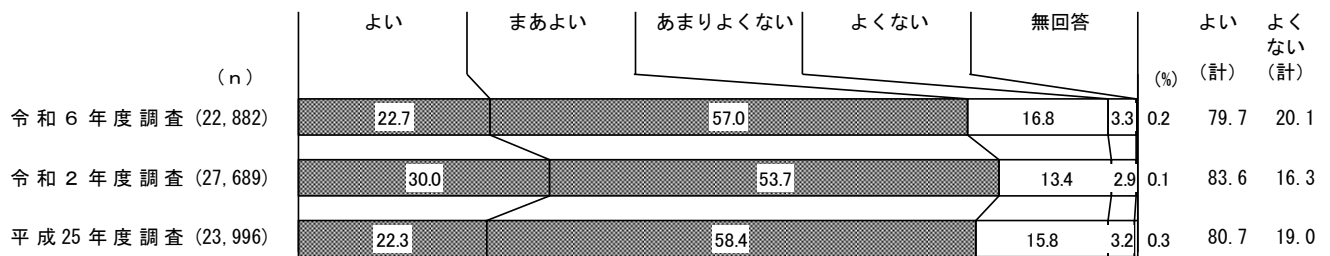


図1-1-1 自分の健康状態に対する意識（推移）

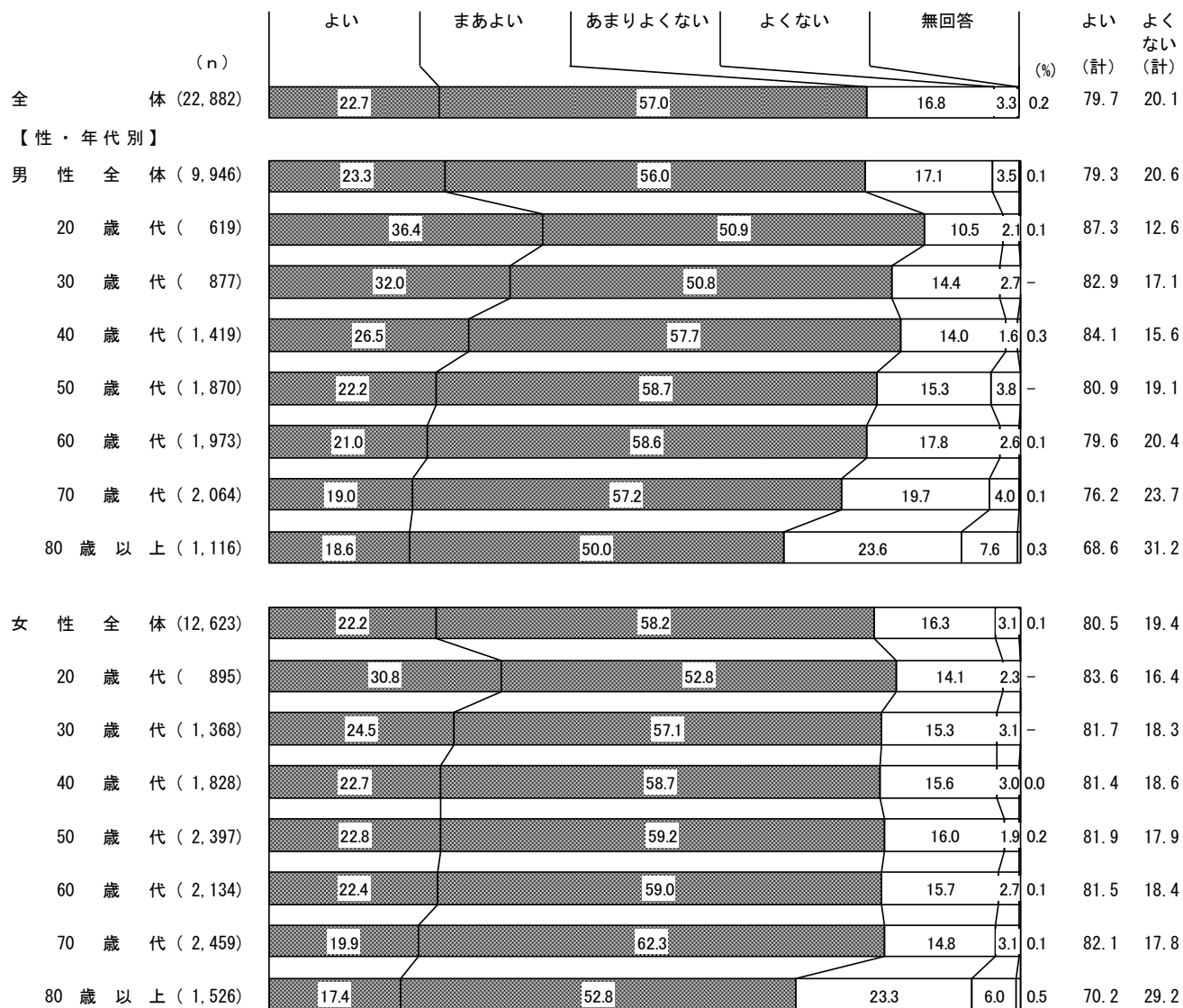


（注1）『よい（計）』は「よい」「まあよい」の合計。『よくない（計）』は「あまりよくない」「よくない」の合計

（注2）令和2年度調査、平成25年度調査では「1 よい」「2 まあまあよい」「3 あまりよくない」「4 よくない」の選択肢となっている。

- 性・年代別にみると、『よい（計）』は、男性（79.3%）、女性（80.5%）で女性が1.2ポイント高くなっている。
- また、『よい（計）』は、男性は若い年代ほど高く、女性は20歳代から70歳代は横ばいで、80歳以上は低い傾向がみられた。

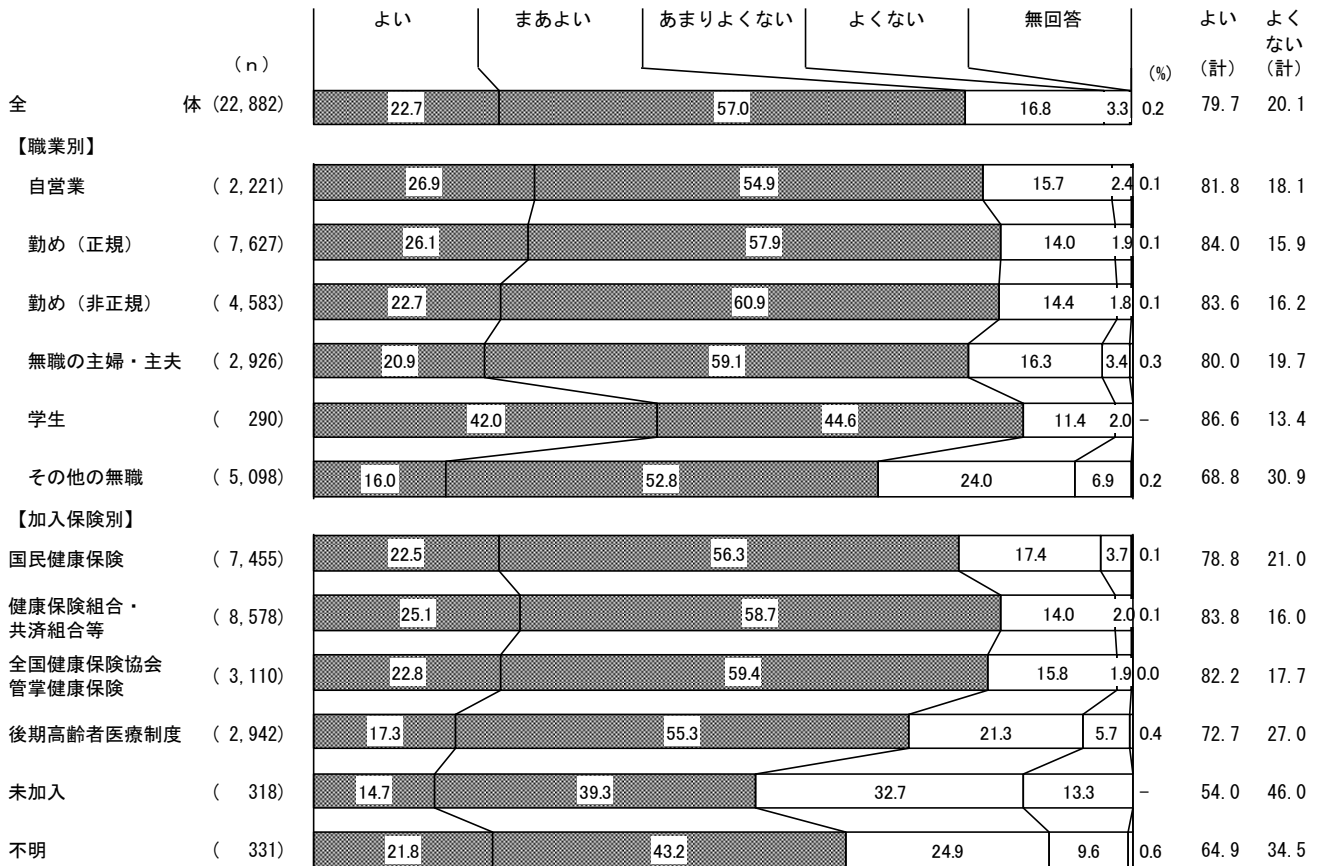
図1-2 自分の健康状態に対する意識（性・年代別）



（注）『よい（計）』は「よい」「まあよい」の合計。『よくない（計）』は「あまりよくない」「よくない」の合計

- 職業別にみると、『よい（計）』は、学生（86.6%）が最も高く、その他の無職（68.8%）が最も低くなっている。
- 加入保険別にみると、『よい（計）』は、健康保険組合・共済組合等（83.8%）が最も高く、未加入（54.0%）が最も低くなっている。

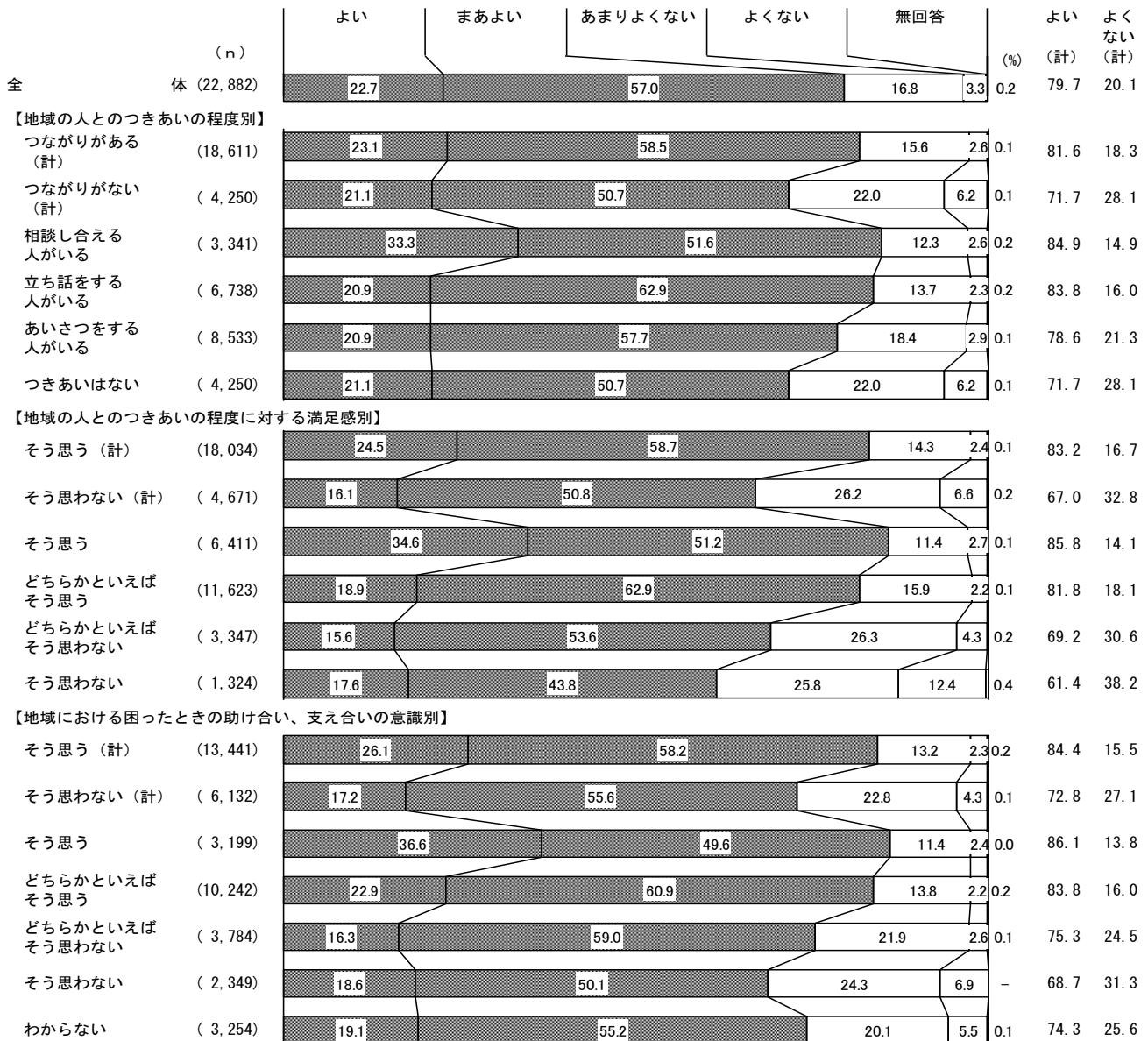
図1-3 自分の健康状態に対する意識（職業別、加入保険別）



（注）『よい（計）』は「よい」「まあよい」の合計。『よくない（計）』は「あまりよくない」「よくない」の合計

- 地域の人とのつきあいの程度別にみると、『よい（計）』は、『つながりがある（計）』（81.6%）が『つながりがない（計）』（71.7%）と比べて、9.9ポイント高くなっている。
- 地域の人とのつきあいの程度に対する満足感別にみると、『よい（計）』は、『そう思う（計）』（83.2%）が『そう思わない（計）』（67.0%）と比べて、16.2ポイント高くなっている。
- 地域における困ったときの助け合い、支え合いの意識別にみると、『よい（計）』は、『そう思う（計）』（84.4%）が『そう思わない（計）』（72.8%）と比べて、11.6ポイント高くなっている。

図1-4 自分の健康状態に対する意識（つきあいの程度別、つきあいの程度に対する満足感別、助け合い、支え合いの意識別）



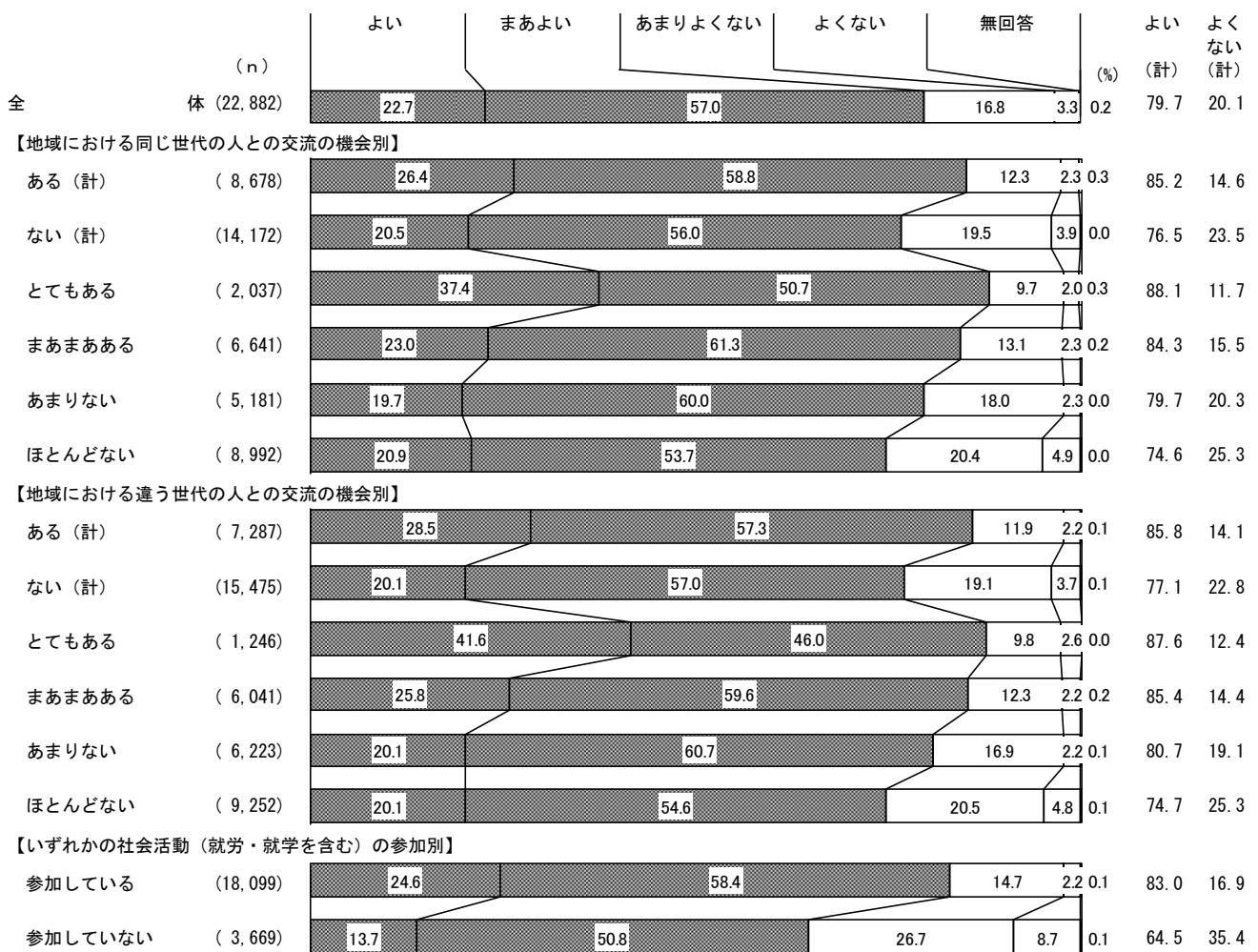
（注1）『よい（計）』は「よい」「まあよい」の合計。『よくない（計）』は「あまりよくない」「よくない」の合計

（注2）『つながりがある（計）』は「相談し合える人がいる」「立ち話をする人がいる」「あいさつをする人がいる」の合計。
『つながりがない（計）』は「つきあいはない」の再掲

（注3）『そう思う（計）』は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計。『そう思わない（計）』は「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合計

- 地域における同じ世代の人との交流の機会別にみると、『よい（計）』は、『ある（計）』（85.2%）が『ない（計）』（76.5%）と比べて、8.7ポイント高くなっている。
- 地域における違う世代の人との交流の機会別にみると、『よい（計）』は、『ある（計）』（85.8%）が『ない（計）』（77.1%）と比べて、8.7ポイント高くなっている。
- いずれかの社会活動（就労・就学を含む）の参加別にみると、『よい（計）』は、「参加している」（83.0%）が「参加していない」（64.5%）と比べて18.5ポイント高くなっている。

図1-5 自分の健康状態に対する意識（同じ世代との交流別、違う世代との交流別、いずれかの社会活動（就労・就学を含む）の参加別）

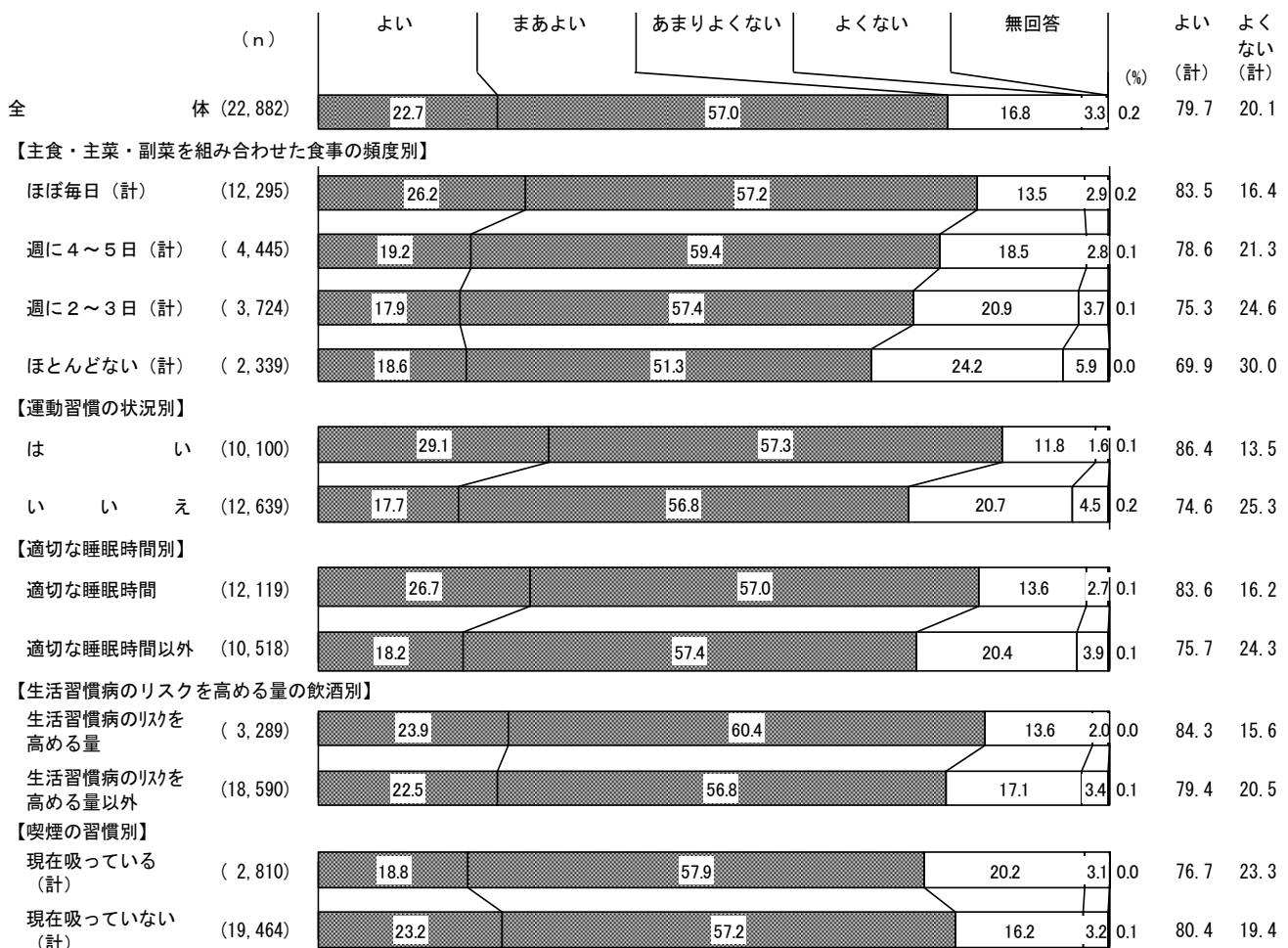


(注1) 『よい（計）』は「よい」「まあよい」の合計。『よくない（計）』は「あまりよくない」「よくない」の合計

(注2) 『ある（計）』は「とてもある」「まあまあある」の合計。『ない（計）』は「あまりない」「ほとんどない」の合計

- 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の頻度別にみると、『よい（計）』は、『ほぼ毎日（計）』（83.5%）が、『ほとんどない（計）』（69.9%）と比べて13.6ポイント高くなっている。
- 運動習慣の状況別にみると、『よい（計）』は、「はい」（86.4%）が「いいえ」（74.6%）と比べて11.8ポイント高くなっている。
- 適切な睡眠時間別にみると、『よい（計）』は、「適切な睡眠時間」（83.6%）が「適切な睡眠時間以外」（75.7%）と比べて、7.9ポイント高くなっている。
- 生活習慣病のリスクを高める量の飲酒別にみると、『よい（計）』は、「生活習慣病のリスクを高める量」（84.3%）が「生活習慣病のリスクを高める量以外」（79.4%）と比べて、4.9ポイント高くなっている。
- 喫煙の習慣別にみると、『よい（計）』は、『現在吸っている（計）』（76.7%）が『現在吸っていない（計）』（80.4%）と比べて、3.7ポイント低くなっている。

図1-6 自分の健康状態に対する意識（主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の頻度別、運動習慣の状況別、適切な睡眠時間別、生活習慣病のリスクを高める量の飲酒別、喫煙の習慣別）



（注1）『よい（計）』は「よい」「まあよい」の合計。『よくない（計）』は「あまりよくない」「よくない」の合計

（注2）『ほぼ毎日（計）』は「毎日」「週に6日」の合計。『週に4～5日（計）』は「週に5日」「週に4日」の合計。

『週に2～3日（計）』は「週に3日」「週に2日」の合計。『ほとんどない（計）』は「週に1日」「ない」の合計

（注3）『現在吸っている（計）』は「毎日吸っている」「ときどき吸う日がある」の合計。『現在吸っていない（計）』は「以前は吸っていたが、1か月以上吸ってない」「吸わない」の合計

2 地域の人とのつきあいの程度（問2）

＜地域の人と『つながりがある（計）』と約8割が回答＞

- お住まいの地域の人との程度つきあいを持っているか聞いたところ、「相談し合える人がある」（14.6%）と「立ち話をする人がある」（29.4%）と「あいさつをする人がある」（37.3%）を合わせた『つながりがある（計）』が81.3%となっている。
- 令和2年度調査結果（80.7%）と比べると、『つながりがある（計）』は、0.6ポイント増加している。

問2 あなたは、お住まいの地域の人との程度つきあいを持っていますか。（1つ）

- 1 相談し合える人がある 2 立ち話をする人がある 3 あいさつをする人がある 4 つきあいはない

図2-1 地域の人とのつきあいの程度（都全体）

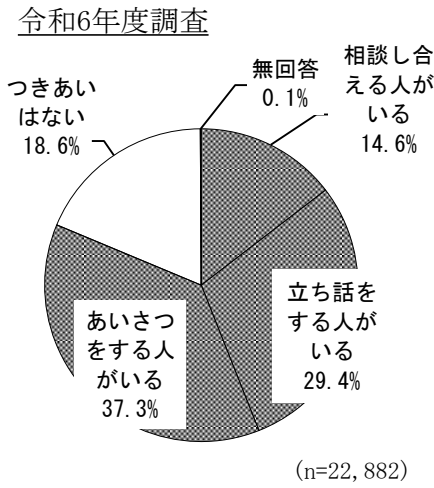


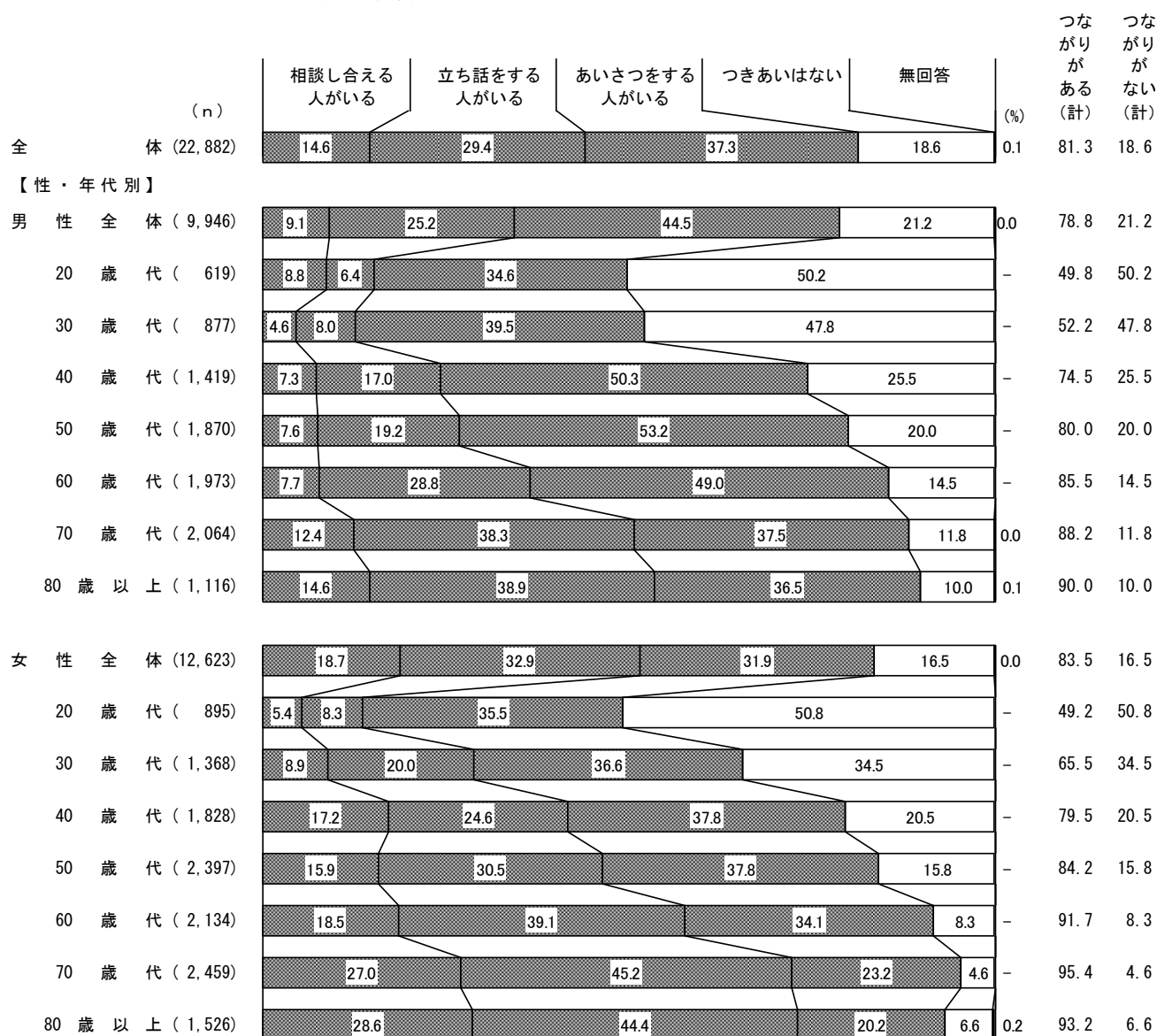
図2-1-1 地域の人とのつきあいの程度（推移）

	相談し合える人がある	立ち話をする人がある	あいさつをする人がある	つきあいはない	無回答	つながりがある（計）	つながりがない（計）
(n)						(%)	(計)
令和6年度調査 (22,882)	14.6	29.4	37.3	18.6	0.1	81.3	18.6
令和2年度調査 (27,689)	16.5	27.7	36.5	19.2	0.1	80.7	19.3
平成25年度調査 (23,996)	20.2	27.0	38.6	13.7	0.4	85.9	14.1

（注）『つながりがある（計）』は「相談し合える人がある」「立ち話をする人がある」「あいさつをする人がある」の合計。
『つながりがない（計）』は「つきあいはない」の再掲

- 性・年代別にみると、『つながりがある（計）』は、男性（78.8%）、女性（83.5%）で女性が4.7ポイント高くなっている。
- また、『つながりがある（計）』は、男性は年代が上がるほど高く、女性は20歳代から70歳代までは年代が上がるほど高い傾向がみられた。

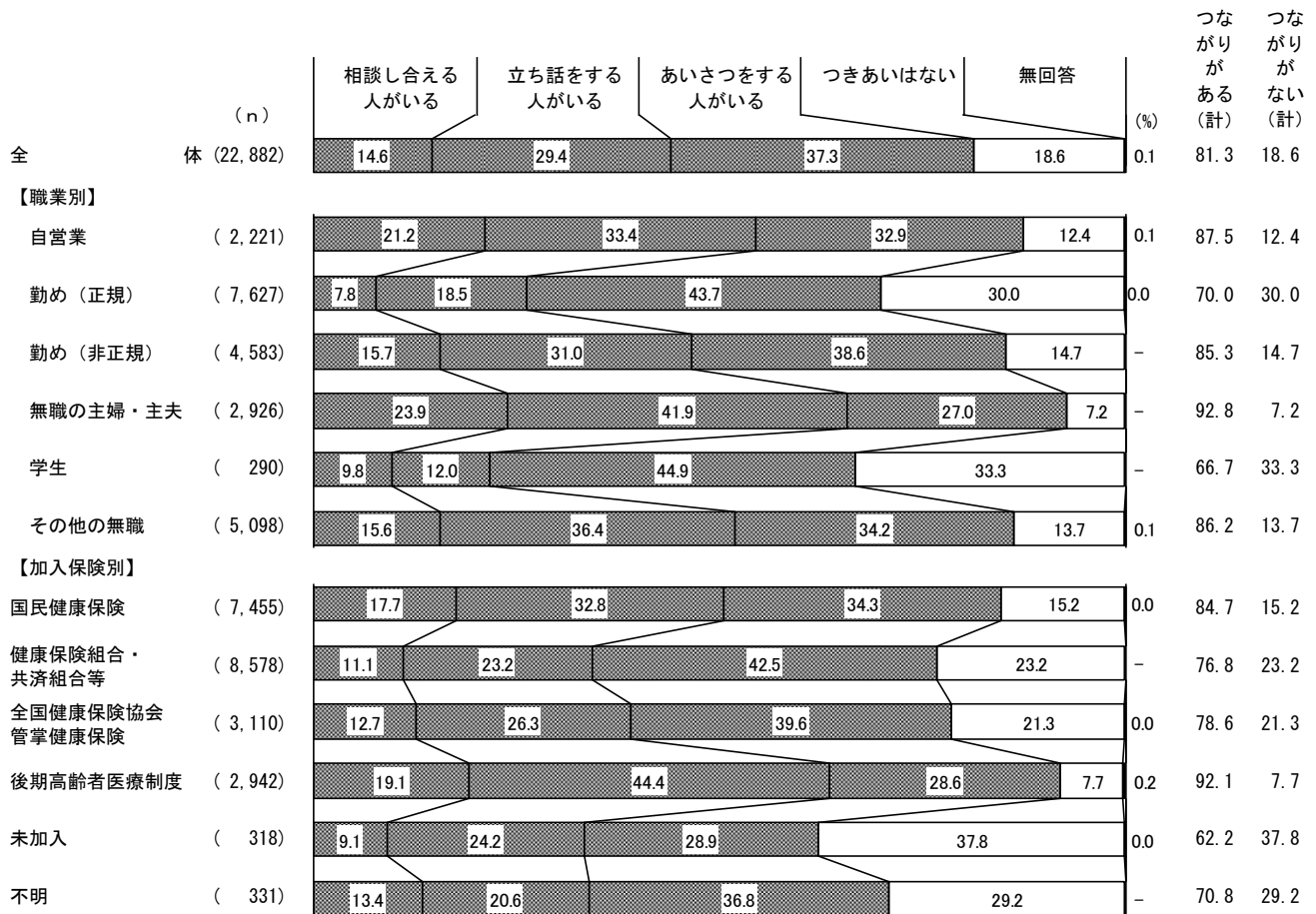
図2-2 地域の人とのつきあいの程度（性・年代別）



(注) 『つながりがある（計）』は「相談し合える人がある」「立ち話をする人がある」「あいさつをする人がある」の合計。
『つながりがなく（計）』は「つきあいはない」の再掲

- 職業別にみると、『つながりがある（計）』は、無職の主婦・主夫（92.8%）が最も高く、学生（66.7%）が最も低くなっている。
- 加入保険別にみると、『つながりがある（計）』は、後期高齢者医療制度（92.1%）が最も高く、未加入（62.2%）が最も低くなっている。

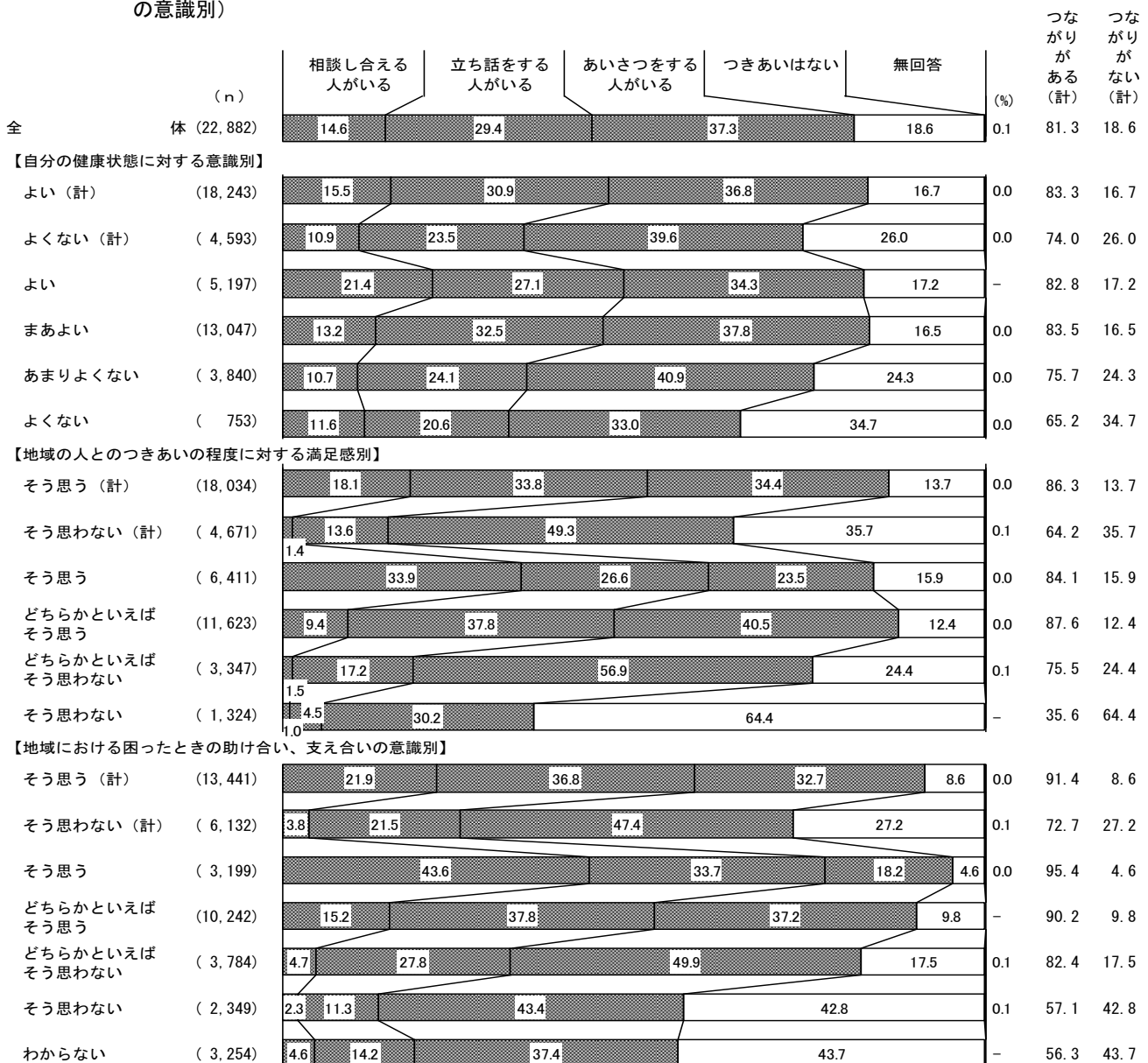
図2-3 地域の人とのつきあいの程度（職業別、加入保険別）



（注）『つながりがある（計）』は「相談し合える人がある」「立ち話をする人がある」「あいさつをする人がある」の合計。
『つながりがない（計）』は「つきあいはない」の再掲

- 自分の健康状態に対する意識別にみると、『つながりがある（計）』は、『よい（計）』（83.3%）が『よくない（計）』（74.0%）と比べて9.3ポイント高くなっている。
- 地域の人とのつきあいの程度に対する満足感別にみると、『つながりがある（計）』は、『そう思う（計）』（86.3%）が『そう思わない（計）』（64.2%）と比べて22.1ポイント高くなっている。
- 地域における困ったときの助け合い、支え合いの意識別にみると、『つながりがある（計）』は、『そう思う（計）』（91.4%）が『そう思わない（計）』（72.7%）と比べて18.7ポイント高くなっている。

図2-4 地域の人とのつきあいの程度（自分の健康状態に対する意識別、つきあいの満足感別、助け合い、支え合いの意識別）



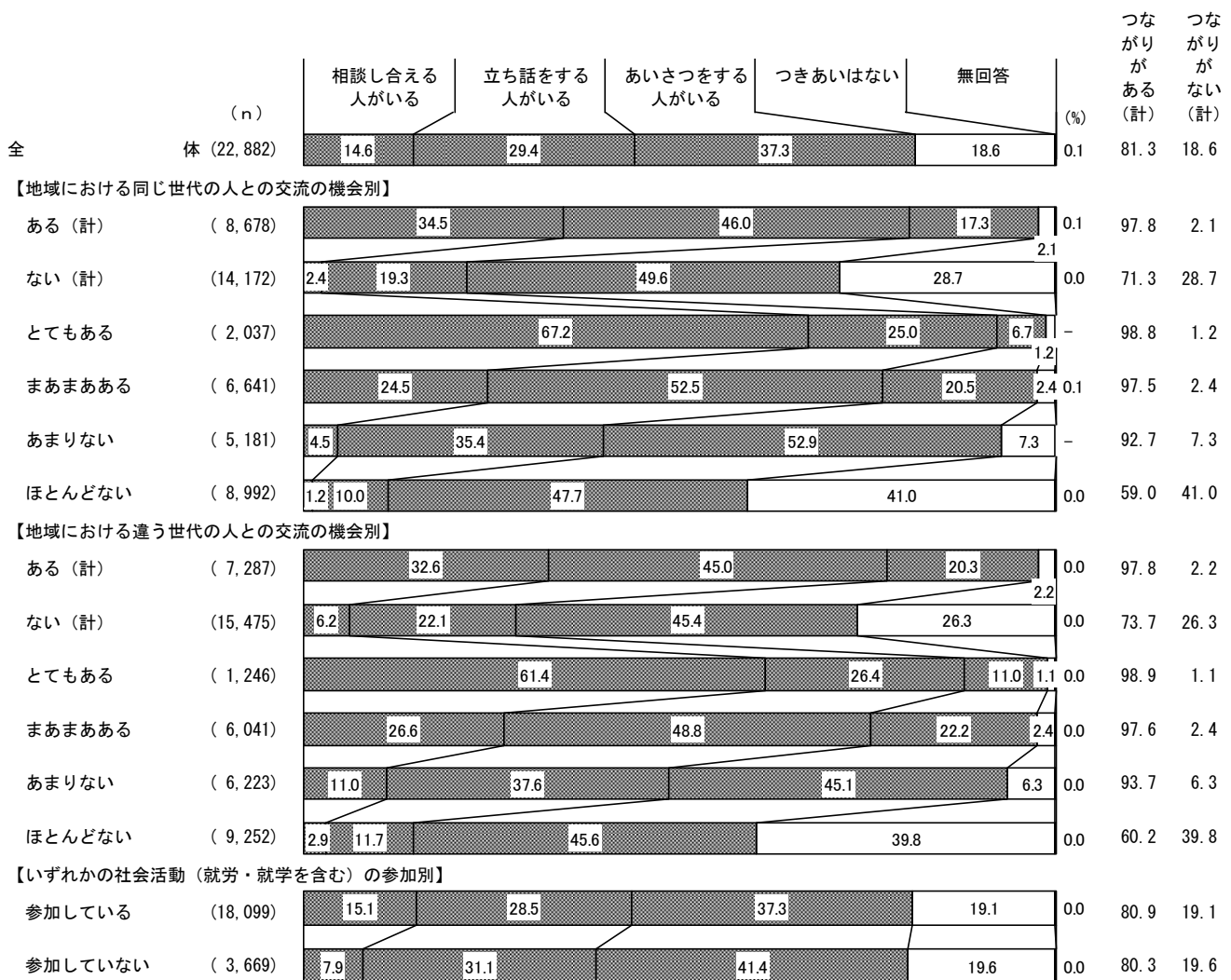
（注1）『つながりがある（計）』は「相談し合える人がある」「立ち話をする人がある」「あいさつをする人がある」の合計。
『つながりがない（計）』は「つきあいはない」の再掲

（注2）『よい（計）』は「よい」「まあよい」の合計。『よくない（計）』は「あまりよくない」「よくない」の合計

（注3）『そう思う（計）』は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計。『そう思わない（計）』は「どちらかといえ
ばそう思わない」「そう思わない」の合計

- 地域における同じ世代の人との交流の機会別にみると、『つながりがある（計）』は、『ある（計）』（97.8%）が『ない（計）』（71.3%）と比べて26.5ポイント高くなっている。
- 地域における違う世代の人との交流の機会別にみると、『つながりがある（計）』は、『ある（計）』（97.8%）が『ない（計）』（73.7%）と比べて24.1ポイント高くなっている。
- いずれかの社会活動（就労・就学を含む）の参加別にみると、『つながりがある（計）』は、『参加している』（80.9%）が『参加していない』（80.3%）と比べて0.6ポイント高くなっている。

図2-5 地域の人とのつきあいの程度（同じ世代との交流別、違う世代との交流別、いずれかの社会活動（就労・就学を含む）の参加別）



（注1）『つながりがある（計）』は「相談し合える人がある」「立ち話をする人がある」「あいさつをする人がある」の合計。

『つながりがない（計）』は「つきあいはない」の再掲

（注2）『ある（計）』は「とてもある」「まあまあある」の合計。『ない（計）』は「あまりない」「ほとんどない」の合計

3 地域の人とのつきあいに対する満足感（問3）

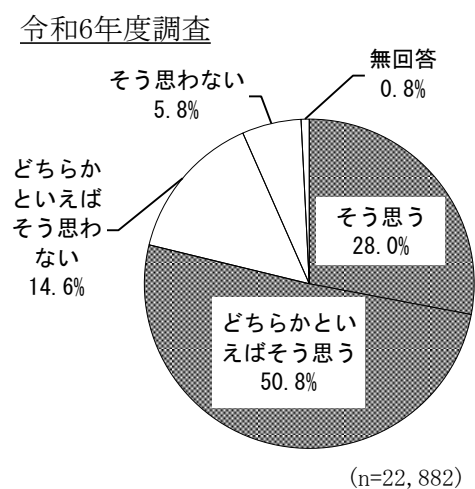
＜地域の人とのつきあいに満足していると約8割が回答＞

- お住まいの地域の人とのつきあいの程度に対して満足しているか聞いたところ、「そう思う」（28.0%）と「どちらかといえばそう思う」（50.8%）を合わせた『そう思う（計）』が78.8%となっている。

問3 あなたは、問2で回答したお住まいの地域の人とのつきあいの程度に満足していますか。（1つ）

- 1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない

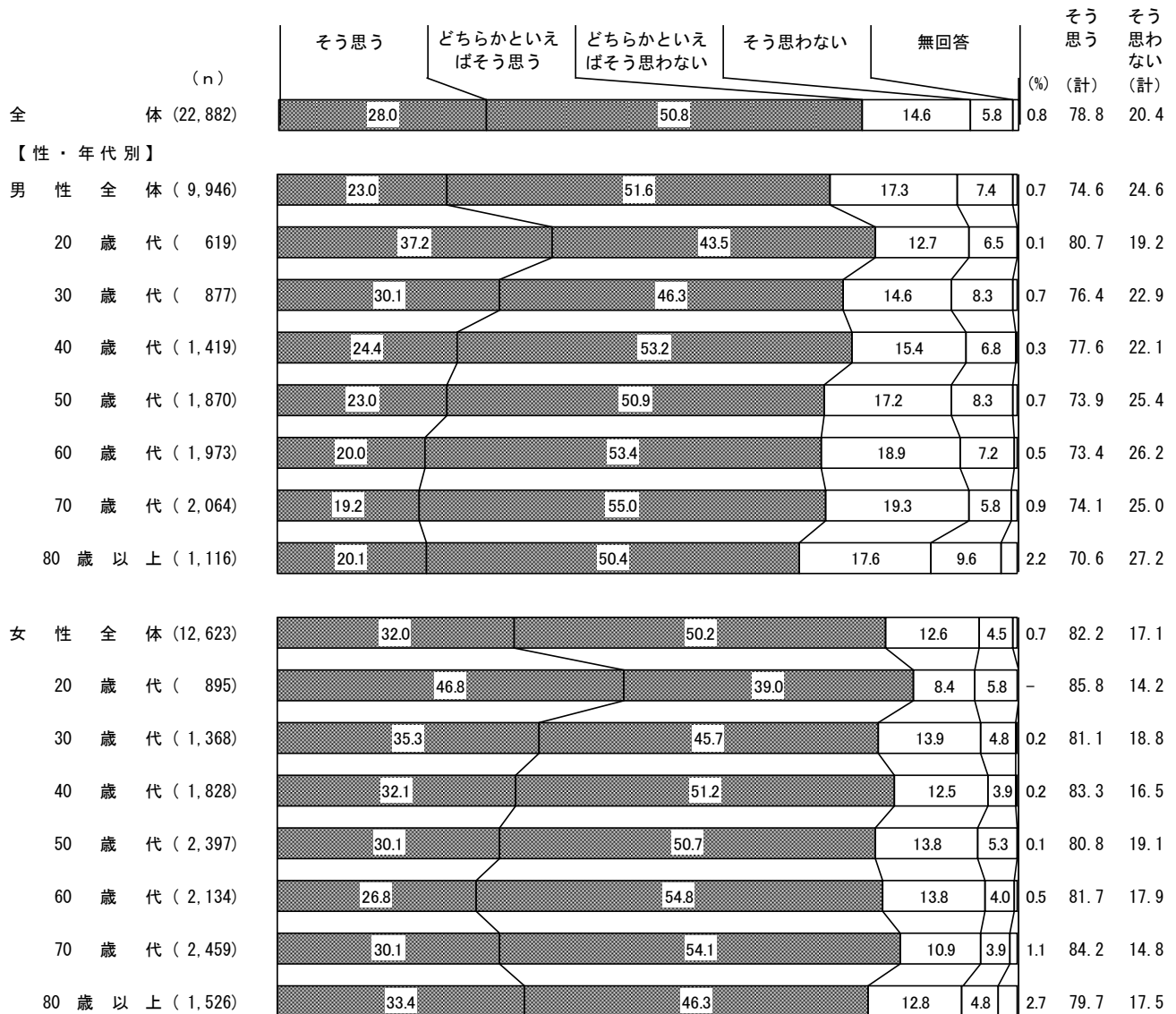
図3－1 地域の人とのつきあいに対する満足感（都全体）



（注）『そう思う（計）』は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計

- 性・年代別にみると、『そう思う（計）』は、男性（74.6%）、女性（82.2%）で女性が7.6ポイント高くなっている。
- また、『そう思う（計）』は、男女とも20歳代が最も高く、80歳以上が最も低い傾向がみられた。

図3-2 地域の人とのつきあいに対する満足感（性・年代別）



(注) 『そう思う（計）』は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計。『そう思わない（計）』は「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合計

- 職業別にみると、『そう思う（計）』は、学生（90.1%）が最も高く、その他の無職（72.5%）が最も低くなっている。
- 加入保険別にみると、『そう思う（計）』は、健康保険組合・共済組合等（80.0%）が最も高く、未加入（61.5%）が最も低くなっている。

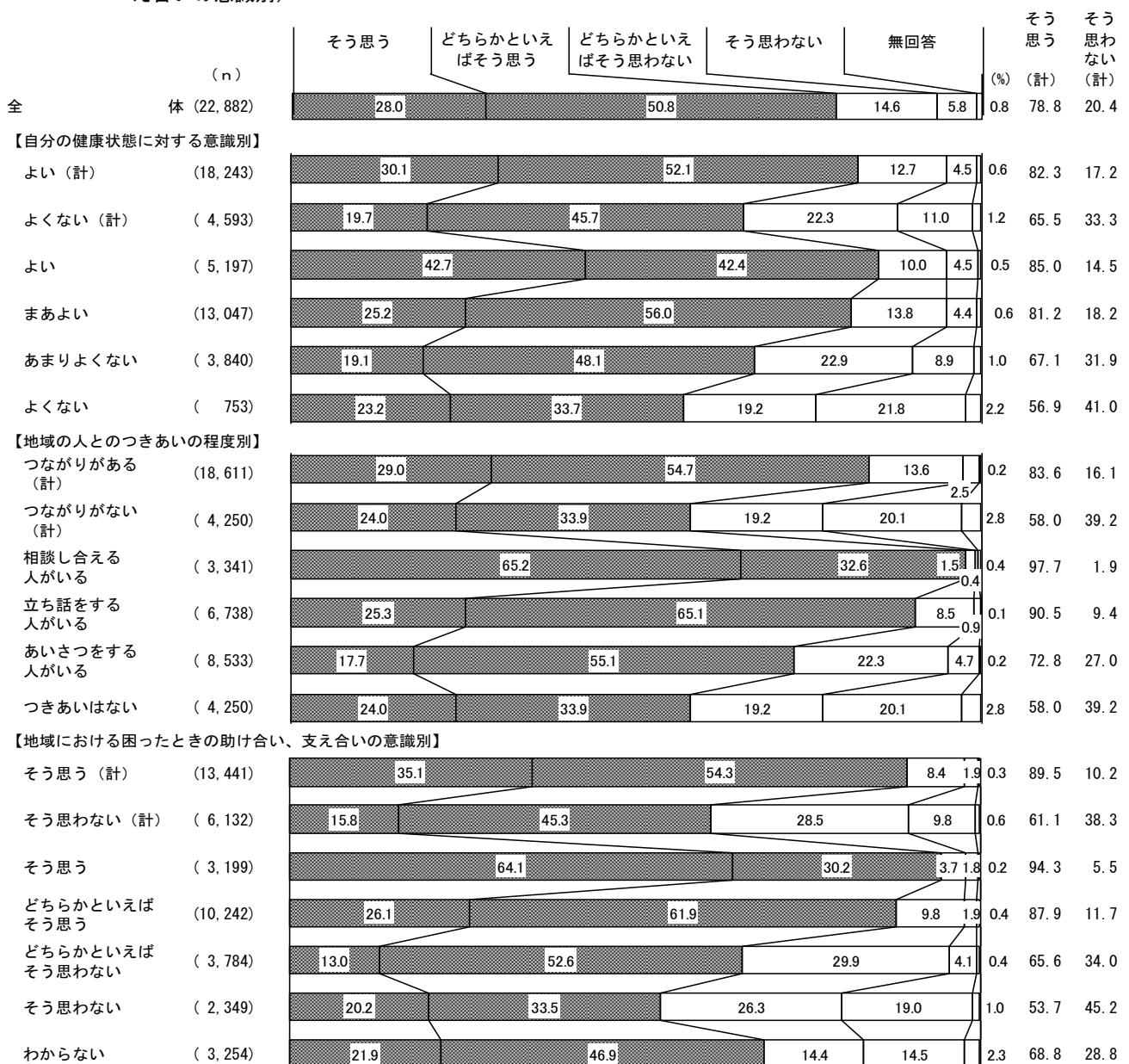
図3-3 地域の人とのつきあいに対する満足感（職業別、加入保険別）

	(n)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう思わない	無回答	そう 思う (%)	そう 思わ ない (計)	そう 思わ ない (計)
全 体	(22,882)	28.0	50.8	14.6	5.8		0.8	78.8	20.4
【職業別】									
自営業	(2,221)	32.1	49.4	13.4	4.5		0.5	81.5	17.9
勤め（正規）	(7,627)	28.3	50.4	15.0	5.9		0.3	78.8	20.9
勤め（非正規）	(4,583)	28.6	52.1	13.7	5.3		0.3	80.7	19.0
無職の主婦・主夫	(2,926)	32.2	52.1	11.0	4.0		0.7	84.3	15.0
学生	(290)	49.9	40.2	7.7	2.2		-	90.1	9.9
その他の無職	(5,098)	21.6	50.9	17.8	7.8		1.8	72.5	25.6
【加入保険別】									
国民健康保険	(7,455)	28.8	50.0	14.0	6.0		1.1	78.9	20.0
健康保険組合・ 共済組合等	(8,578)	28.2	51.8	14.4	5.4		0.2	80.0	19.8
全国健康保険協会 管掌健康保険	(3,110)	29.1	50.4	14.9	5.1		0.5	79.5	20.0
後期高齢者医療制度	(2,942)	25.0	52.0	15.7	5.9		1.4	77.0	21.6
未加入	(318)	20.5	41.0	23.6	13.1		1.8	61.5	36.7
不明	(331)	29.2	47.2	12.0	10.9		0.8	76.4	22.9

（注）『そう思う（計）』は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計。『そう思わない（計）』は「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合計

- 自分の健康状態別にみると、『そう思う（計）』は、『よい（計）』（82.3%）が、『よくない（計）』（65.5%）と比べて、16.8ポイント高くなっている。
- 地域の人とのつきあいの程度別にみると、『そう思う（計）』は、『つながりがある（計）』（83.6%）が、『つながりがない（計）』（58.0%）に比べて25.6ポイント高くなっている。
- 地域における困ったときの助け合い、支え合いの意識別にみると、『そう思う（計）』は、『そう思う（計）』（89.5%）が、『そう思わない（計）』（61.1%）と比べて、28.4ポイント高くなっている。

図3-4 地域の人とのつきあいに対する満足感（自分の健康状態に対する意識別、つきあいの程度別、助け合い、支え合いの意識別）



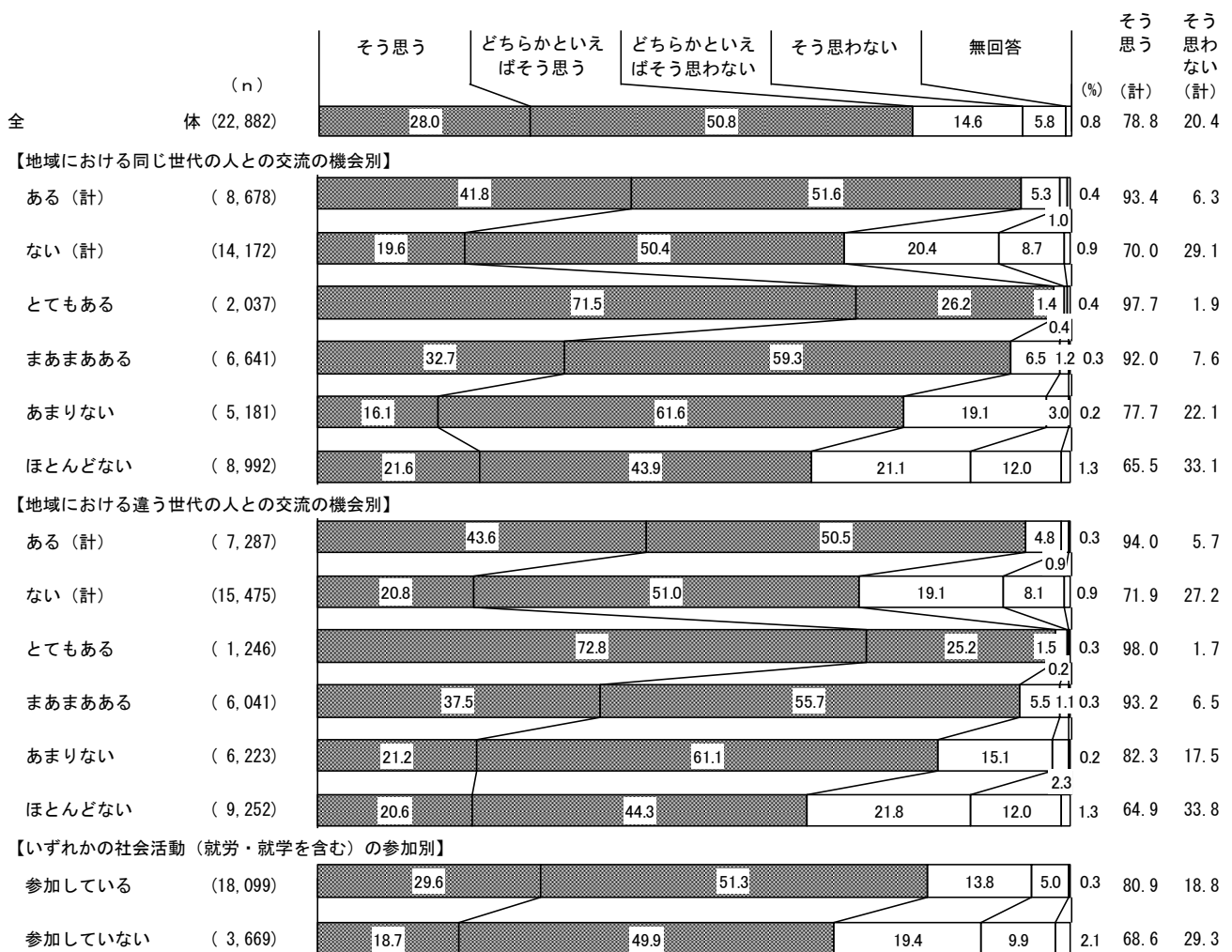
（注1）『そう思う（計）』は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計。『そう思わない（計）』は「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合計

（注2）『よい（計）』は「よい」「まあよい」の合計。『よくない（計）』は「あまりよくない」「よくない」の合計

（注3）『つながりがある（計）』は「相談し合える人がいる」「立ち話をする人がいる」「あいさつをする人がいる」の合計。『つながりがない（計）』は「つきあいはない」の再掲

- 地域における同じ世代の人との交流の機会別にみると、『そう思う（計）』は、『ある（計）』（93.4%）が、『ない（計）』（70.0%）と比べて、23.4ポイント高くなっている。
- 地域における違う世代の人との交流の機会別にみると、『そう思う（計）』は、『ある（計）』（94.0%）が、『ない（計）』（71.9%）と比べて、22.1ポイント高くなっている。
- いずれかの社会活動（就労・就学を含む）の参加別にみると、『そう思う（計）』は、「参加している」（80.9%）が「参加していない」（68.6%）と比べて12.3ポイント高くなっている。

図3-5 地域の人とのつきあいに対する満足感（同じ世代との交流別、違う世代との交流別、いずれかの社会活動（就労・就学を含む）の参加別）



（注1）『そう思う（計）』は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計。『そう思わない（計）』は「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合計

（注2）『ある（計）』は「とてもある」「まあまあある」の合計。『ない（計）』は「あまりない」「ほとんどない」の合計

4 地域における困ったときの助け合い、支え合いの意識（問4）

<困ったときに助け合い、支え合う地域だと思うと約6割が回答>

- お住まいの地域は困ったときに助け合い、支え合うと思うか聞いたところ、「そう思う」（14.0%）と「どちらかといえばそう思う」（44.8%）を合わせた『そう思う（計）』が58.7%となった。
- 令和2年度調査結果（50.4%）と比べると、『そう思う（計）』は、8.3ポイント増加している。

問4 あなたのお住まいの地域は、困ったときに助け合い、支え合うと思いますか。（1つ）

1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない 5 わからない

図4-1 地域における困ったときの助け合い、支え合いの意識（都全体）

令和6年度調査

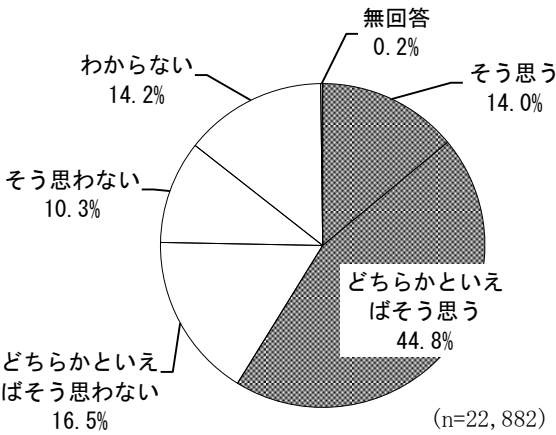


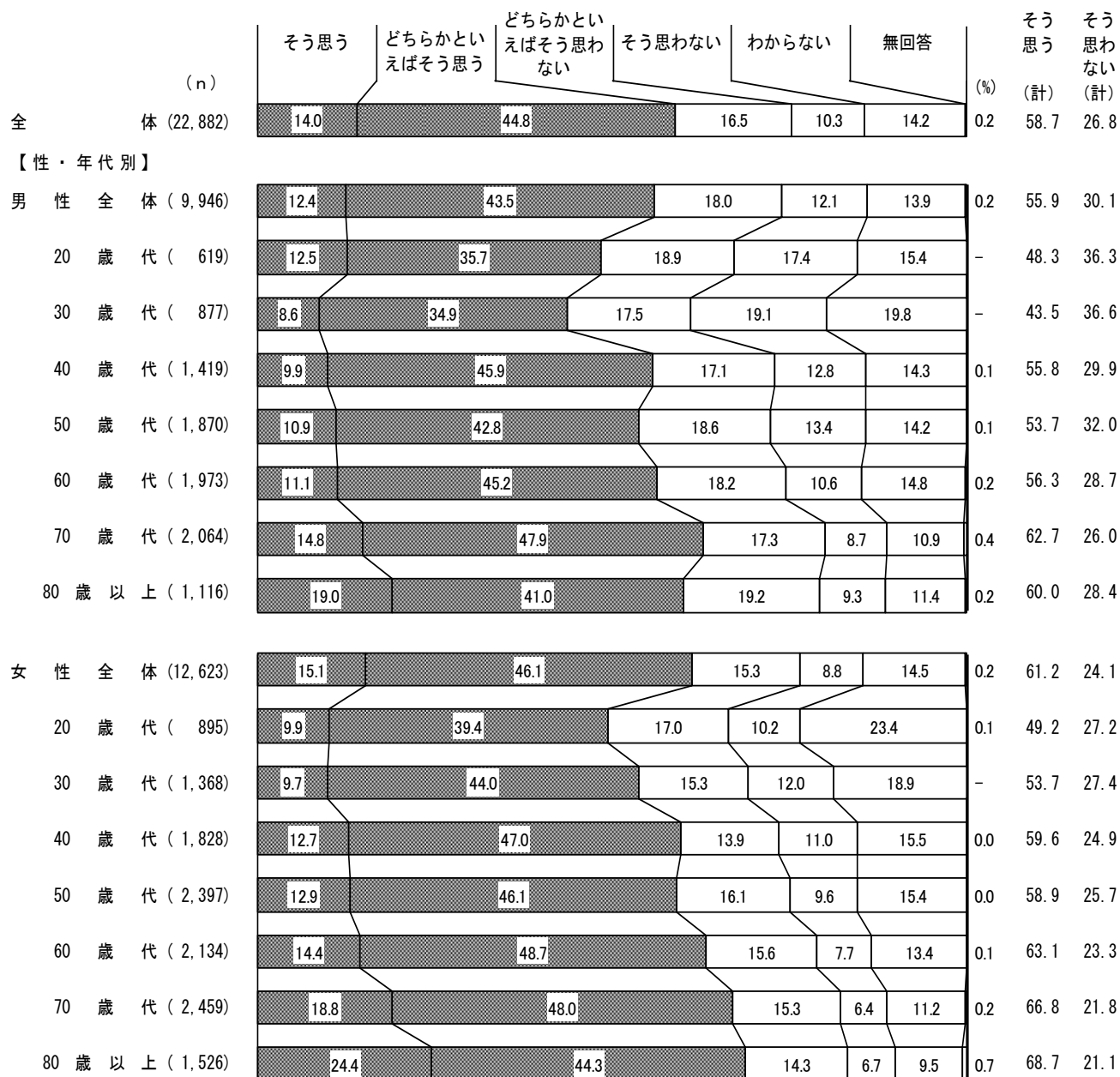
図4-1-1 地域における困ったときの助け合い、支え合いの意識（推移）

	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない	無回答	(%)	そう 思う (計)	そう 思わ ない (計)
(n)									
令和 6 年度 調査 (22,882)	14.0	44.8		16.5	10.3	14.2	0.2	58.7	26.8
令和 2 年度 調査 (27,689)	10.5	39.9		16.7	12.3	20.0	0.5	50.4	29.0
平成 25 年度 調査 (23,996)	15.3	41.6		14.5	8.6	19.1	0.9	56.9	23.0

（注）『そう思う（計）』は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計。『そう思わない（計）』は「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合計

- 性・年代別にみると、『そう思う（計）』は、男性（55.9%）、女性（61.2%）で女性が5.3ポイント高くなっている。
- また、『そう思う（計）』は、男性は70歳代（62.7%）が最も高く、女性は80歳以上（68.7%）が最も高くなっている。

図4-2 地域における困ったときの助け合い、支え合いの意識（性・年代別）



(注) 『そう思う（計）』は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計。『そう思わない（計）』は「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合計

- 職業別にみると、『そう思う（計）』は、無職の主婦・主夫（67.3%）が最も高く、勤め（正規）（52.7%）が最も低くなっている。
- 加入保険別にみると、『そう思う（計）』は、後期高齢者医療制度（64.7%）が最も高く、未加入（39.9%）が最も低くなっている。

図4-3 地域における困ったときの助け合い、支え合いの意識（職業別、加入保険別）

	(n)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	(%)	そう思う (計)	そう思わない (計)
全 体	(22,882)	14.0	44.8	16.5	10.3	14.2		0.2	58.7	26.8
【職業別】										
自営業	(2,221)	19.5	47.3	13.9	9.5	9.5		0.3	66.8	23.4
勤め（正規）	(7,627)	10.3	42.5	18.1	12.6	16.6		0.1	52.7	30.7
勤め（非正規）	(4,583)	13.0	47.6	15.5	9.1	14.6		0.2	60.6	24.6
無職の主婦・主夫	(2,926)	19.0	48.3	14.1	7.3	11.2		0.1	67.3	21.4
学生	(290)	16.4	44.3	16.8	12.2	10.4		-	60.6	29.0
その他の無職	(5,098)	14.8	42.8	17.6	9.9	14.5		0.3	57.6	27.5
【加入保険別】										
国民健康保険	(7,455)	16.4	44.9	15.9	10.1	12.5		0.1	61.3	26.0
健康保険組合・ 共済組合等	(8,578)	11.3	44.9	17.2	11.1	15.3		0.1	56.2	28.4
全国健康保険協会 管掌健康保険	(3,110)	12.5	45.0	15.6	10.2	16.6		0.1	57.6	25.8
後期高齢者医療制度	(2,942)	17.2	47.5	16.7	6.7	11.3		0.5	64.7	23.4
未加入	(318)	8.7	31.2	15.8	22.2	19.9		2.2	39.9	38.0
不明	(331)	14.3	27.8	20.2	13.9	23.7		-	42.1	34.1

（注）『そう思う（計）』は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計。『そう思わない（計）』は「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合計

5 地域における同じ世代の人との交流の機会（問5）

＜同じ世代の人と交流する機会が『ある（計）』と約4割が回答＞

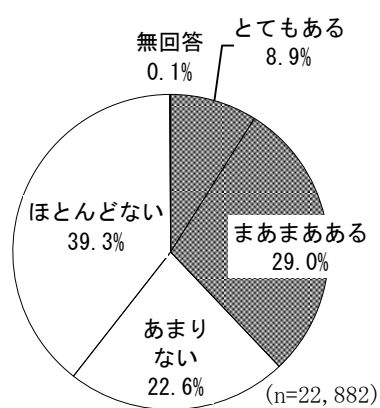
- お住まいの地域において、同じ世代の方と交流する機会があるか聞いたところ、「とてもある」（8.9%）と「まあまあある」（29.0%）を合わせた『ある（計）』が37.9%となっている。

問5 あなたは、お住まいの地域において、あなたと同じ世代の方と交流する機会がありますか。（1つ）

- 1 とてもある 2 まあまあある 3 あまりない 4 ほとんどない

図5－1 地域における同じ世代の人との交流の機会（都全体）

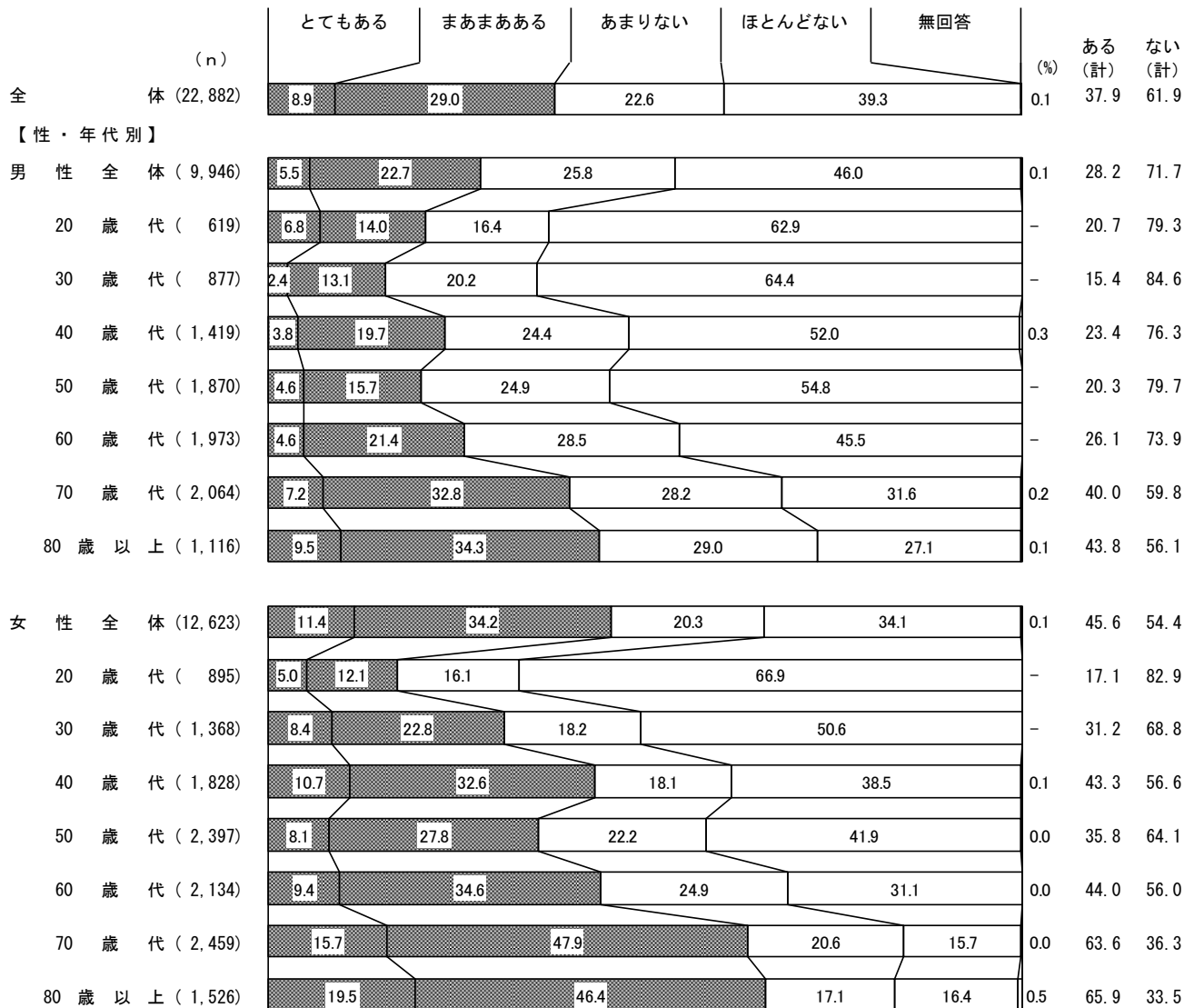
令和6年度調査



（注）『ある（計）』は「とてもある」「まあまあある」の合計

- 性・年代別にみると、『ある（計）』は、男性（28.2%）、女性（45.6%）で女性が17.4ポイント高くなっている。
- また、『ある（計）』は、男女とも80歳以上が最も高くなっている。

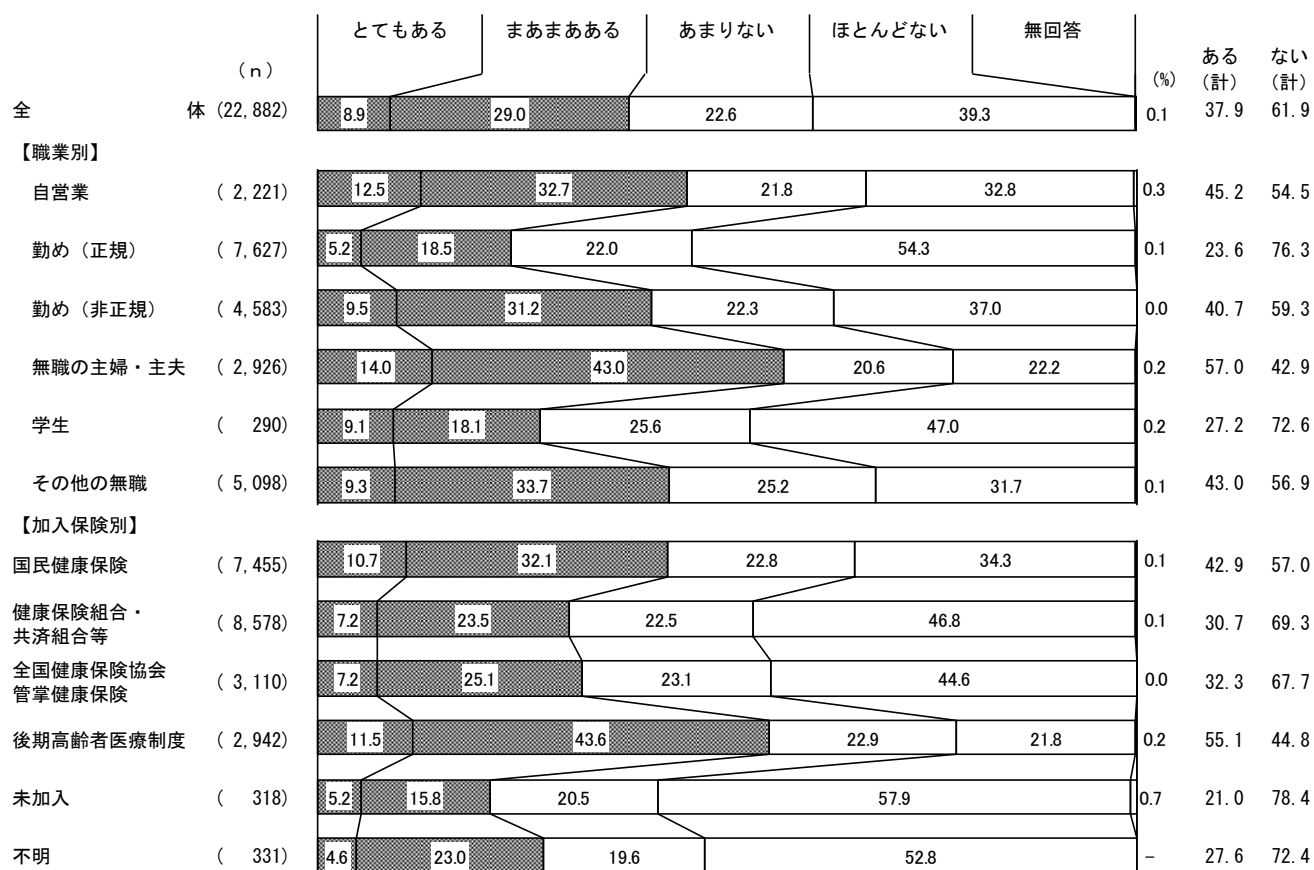
図5-2 地域における同じ世代の人との交流の機会（性・年代別）



（注）『ある（計）』は「とてもある」「まあまあある」の合計。『ない（計）』は「あまりない」「ほとんどない」の合計

- 職業別にみると、『ある（計）』は、無職の主婦・主夫（57.0%）が最も高く、勤め（正規）（23.6%）が最も低くなっている。
- 加入保険別にみると、『ある（計）』は、後期高齢者医療制度（55.1%）が最も高く、未加入（21.0%）が最も低くなっている。

図5-3 地域における同じ世代の人との交流の機会（職業別、加入保険別）



（注）『ある（計）』は「とてもある」「まあまあある」の合計。『ない（計）』は「あまりない」「ほとんどない」の合計

6 地域における違う世代の人との交流の機会（問6）

＜違う世代の人と交流する機会が『ある（計）』と約3割が回答＞

- お住まいの地域において、違う世代の方と交流する機会があるか聞いたところ、「とてもある」（5.4%）と「まあまあある」（26.4%）を合わせた『ある（計）』が31.8%となっている。
- 令和2年度調査（33.9%）と比べると、『ある（計）』は、2.1ポイント減少している。

問6 あなたは、お住まいの地域において、あなたと違う世代の方と交流する機会がありますか。（1つ）

- 1 とてもある 2 まあまあある 3 あまりない 4 ほとんどない

図6-1 地域における違う世代の人との交流の機会（都全体）

令和6年度調査

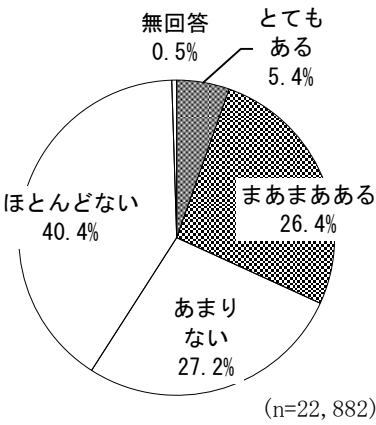


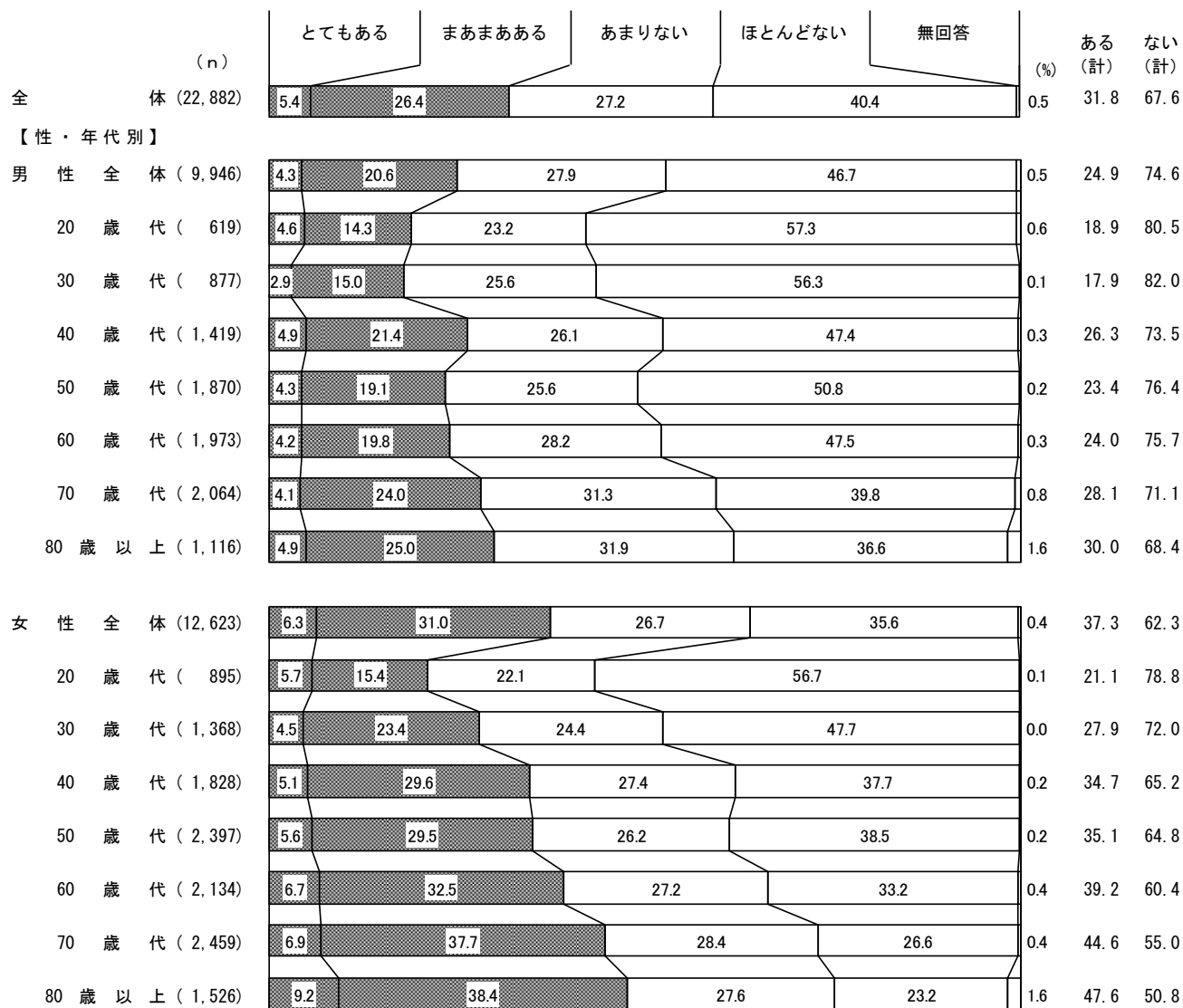
図6-1-1 地域における違う世代の人との交流の機会（推移）

	とてもある	まあまあある	あまりない	ほとんどない	無回答		ある (計)	ない (計)
(n)						(%)		
令和 6 年度 調査 (22,882)	5.4	26.4	27.2	40.4	0.5	31.8	67.6	
令和 2 年度 調査 (27,689)	7.0	26.9	25.3	40.6	0.2	33.9	65.9	
平成 25 年度 調査 (23,996)	9.2	31.7	24.3	34.3	0.5	40.9	58.6	

（注）『ある（計）』は「とてもある」「まあまあある」の合計。『ない（計）』は「あまりない」「ほとんどない」の合計

- 性・年代別にみると、『ある（計）』は、男性（24.9%）、女性（37.3%）で女性が12.4ポイント高くなっている。
- また、『ある（計）』は、男女とも80歳以上が最も高くなっている。

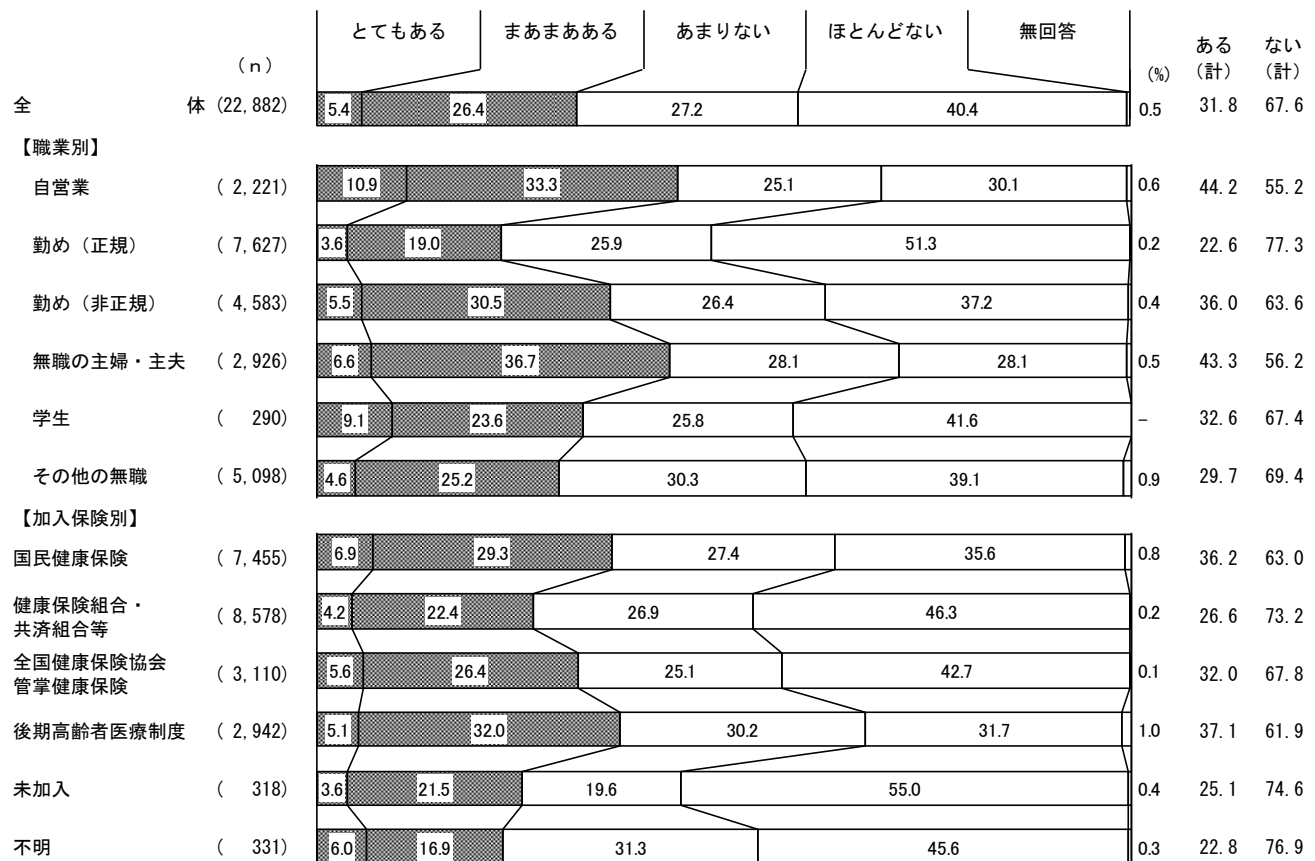
図6-2 地域における違う世代の人との交流の機会（性・年代別）



(注) 『ある（計）』は「とてもある」「まあまあある」の合計。『ない（計）』は「あまりない」「ほとんどない」の合計

- 職業別にみると、『ある（計）』は、自営業（44.2%）が最も高く、勤め（正規）（22.6%）が最も低くなっている。
- 加入保険別にみると、『ある（計）』は、後期高齢者医療制度（37.1%）が最も高く、不明（22.8%）が最も低くなっている。

図6-3 地域における違う世代の人との交流の機会（職業別、加入保険別）



（注）『ある（計）』は「とてもある」「まあまあある」の合計。『ない（計）』は「あまりない」「ほとんどない」の合計

7 社会活動への参加状況

7-1 町内会や地域行事などの活動（問7 ア）

＜町内会や地域行事などの活動に『参加している（計）』と約3割が回答＞

- 町内会や地域行事などの活動にどのくらいの頻度で参加しているか聞いたところ、「週4回以上」（0.7%）、「週2～3回」（1.5%）、「週1回」（1.5%）、「月1～3回」（4.6%）、「年に数回」（17.8%）を合わせた、『参加している（計）』が26.1%となっている。

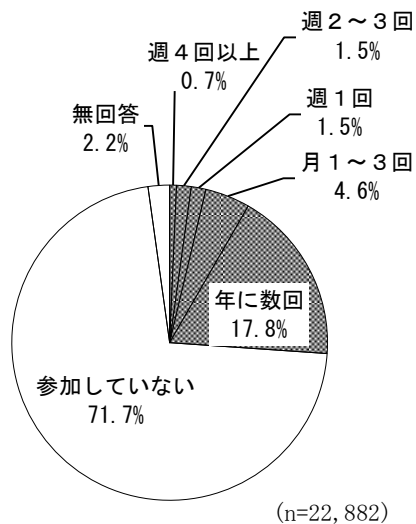
問7 あなたは、現在、町内会や地域行事、ボランティア活動、スポーツや趣味などのグループ活動に参加していますか。どのような活動に、どのくらいの頻度で参加していますか。次のア～オの質問について、あてはまる番号を選んでください。（ア～オごとに1つ）

ア 町内会や地域行事などの活動

1 週4回以上 2 週2～3回 3 週1回 4 月1～3回 5 年に数回 6 参加していない

図7-1 町内会や地域行事などの活動（都全体）

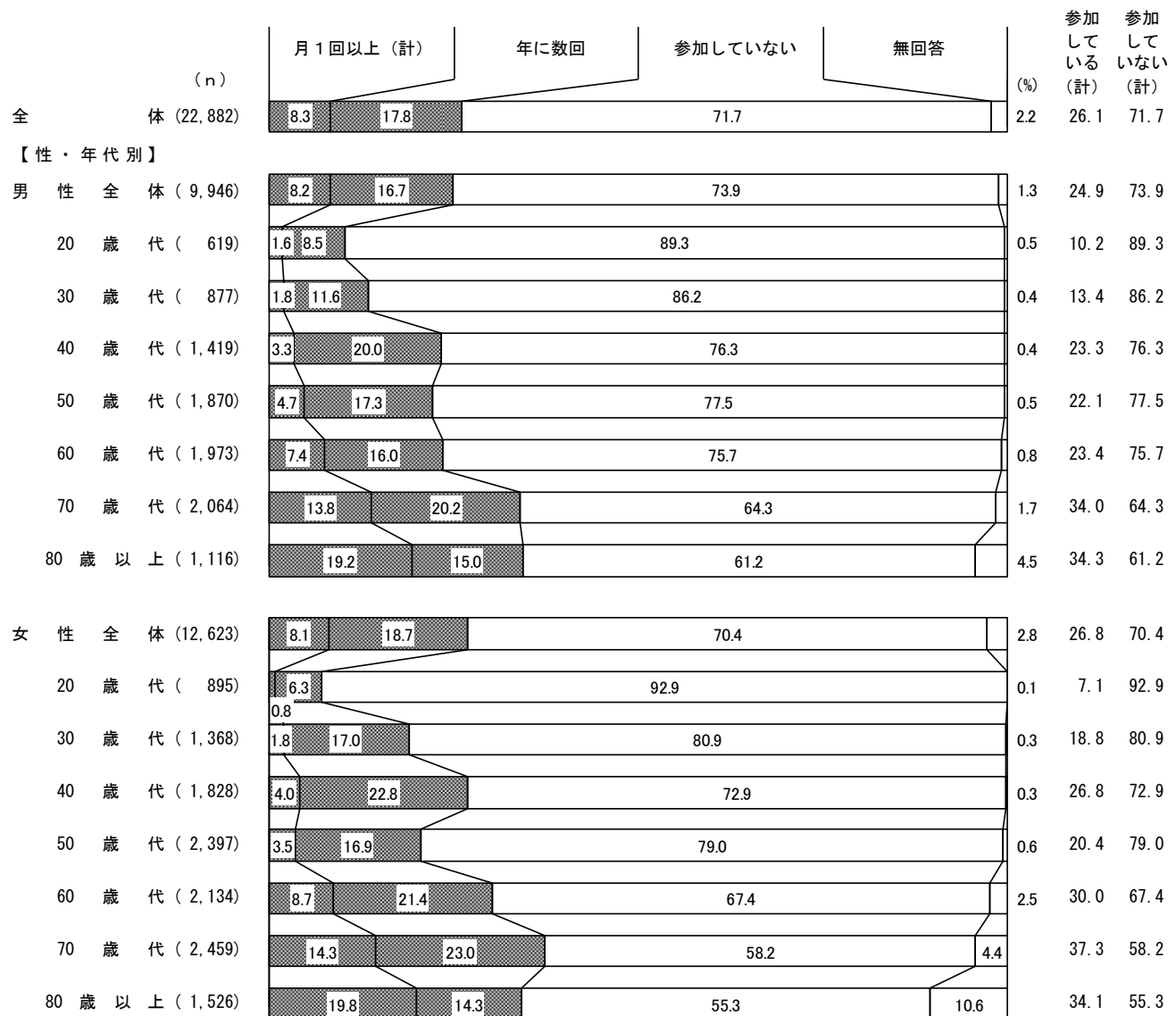
令和6年度調査



（注）『参加している（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計

- 性・年代別にみると、『参加している（計）』は、男性（24.9%）、女性（26.8%）で女性が1.9ポイント高くなっている。
- また、『参加している（計）』は、男性は80歳以上（34.3%）、女性は70歳代（37.3%）が最も高くなっている。

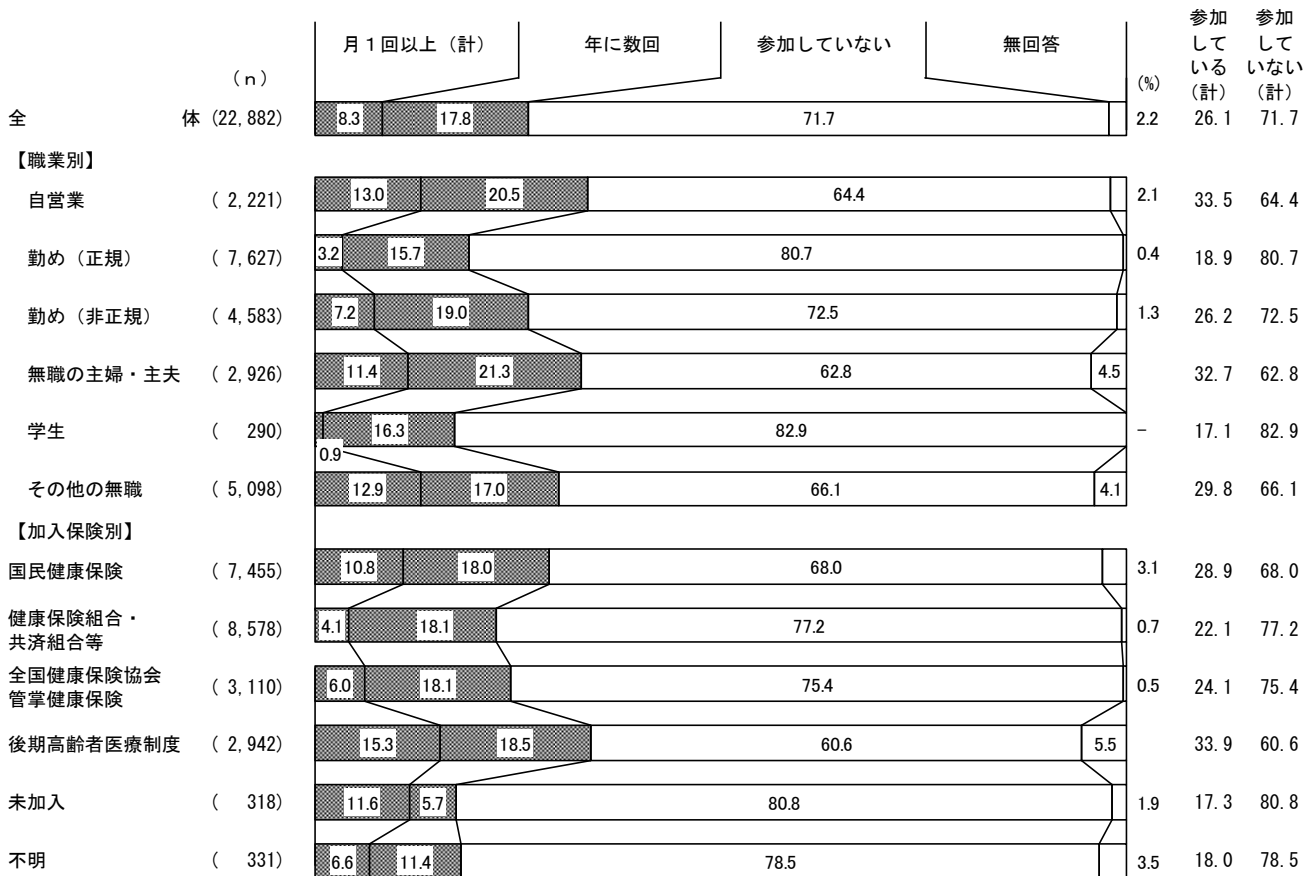
図7-2 町内会や地域行事などの活動（性・年代別）



（注）『参加している（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計。
『参加していない（計）』は「参加していない」の再掲。『月1回以上（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」の合計

- 職業別にみると、『参加している（計）』は、自営業（33.5%）が最も高く、学生（17.1%）が最も低くなっている。
- 加入保険別にみると、『参加している（計）』は、後期高齢者医療制度（33.9%）が最も高く、未加入（17.3%）が最も低くなっている。

図7-3 町内会や地域行事などの活動（職業別、加入保険別）



（注）『参加している（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計。
『参加していない（計）』は「参加していない」の再掲。『月1回以上（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」の合計

7-2 ボランティア活動（問7 イ）

＜ボランティア活動に『参加している（計）』と約1割が回答＞

- ボランティア活動にどのくらいの頻度で参加しているか聞いたところ、「週4回以上」（0.8%）、「週2～3回」（1.2%）、「週1回」（1.4%）、「月1～3回」（3.2%）、「年に数回」（6.5%）を合わせた、『参加している（計）』が13.1%となっている。

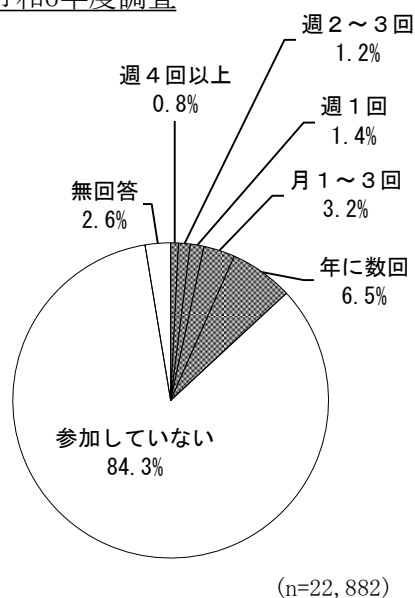
問7 あなたは、現在、町内会や地域行事、ボランティア活動、スポーツや趣味などのグループ活動に参加していますか。どのような活動に、どのくらいの頻度で参加していますか。次のア～オの質問について、あてはまる番号を選んでください。（ア～オごとに1つ）

イ ボランティア活動

1 週4回以上 2 週2～3回 3 週1回 4 月1～3回 5 年に数回 6 参加していない

図8-1 ボランティア活動（都全体）

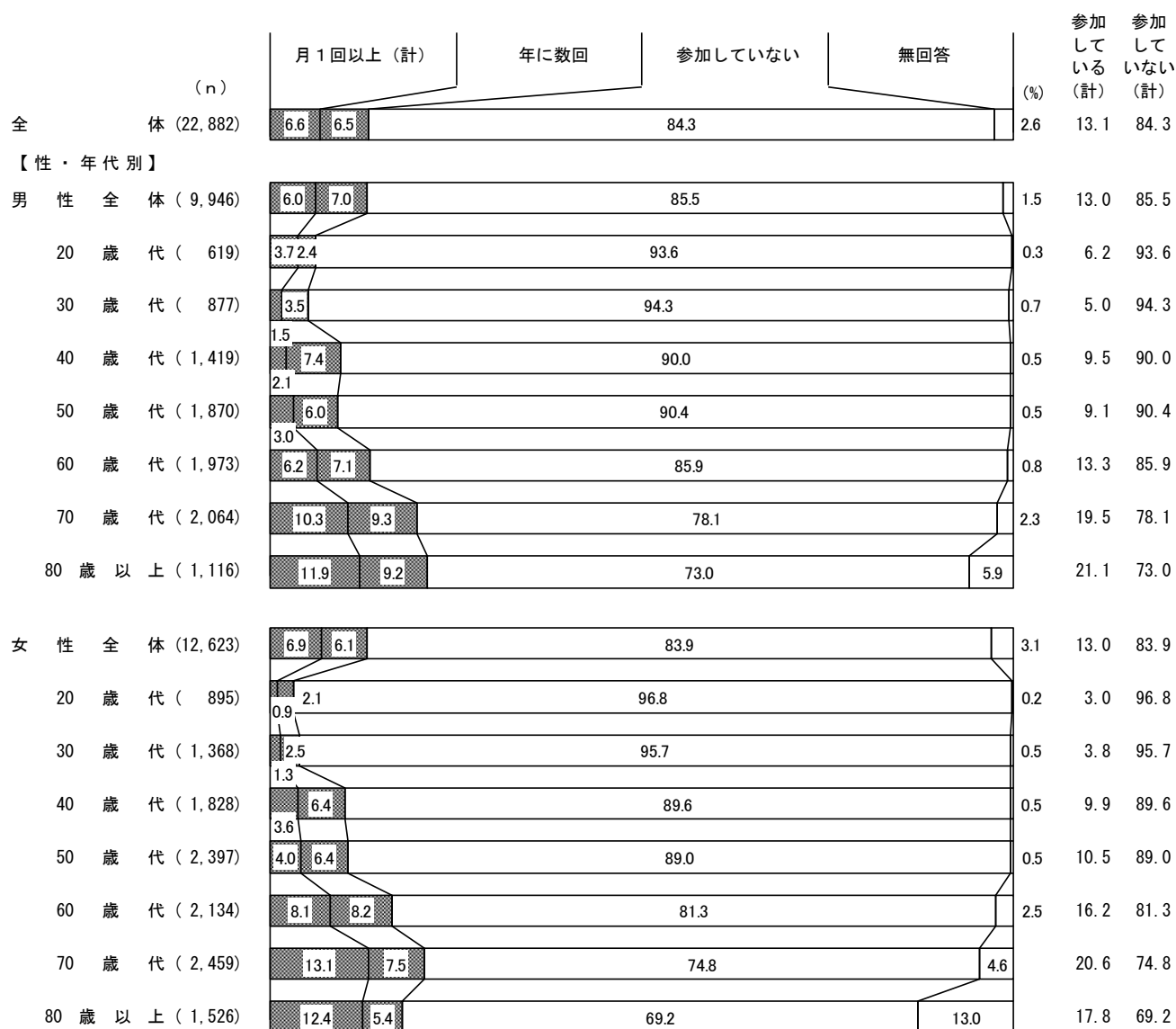
令和6年度調査



（注）『参加している（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計

- 性・年代別にみると、『参加している（計）』は、男女とも13.0%となっている。
- また、『参加している（計）』は、男性は80歳以上（21.1%）、女性は70歳代（20.6%）が最も高くなっている。

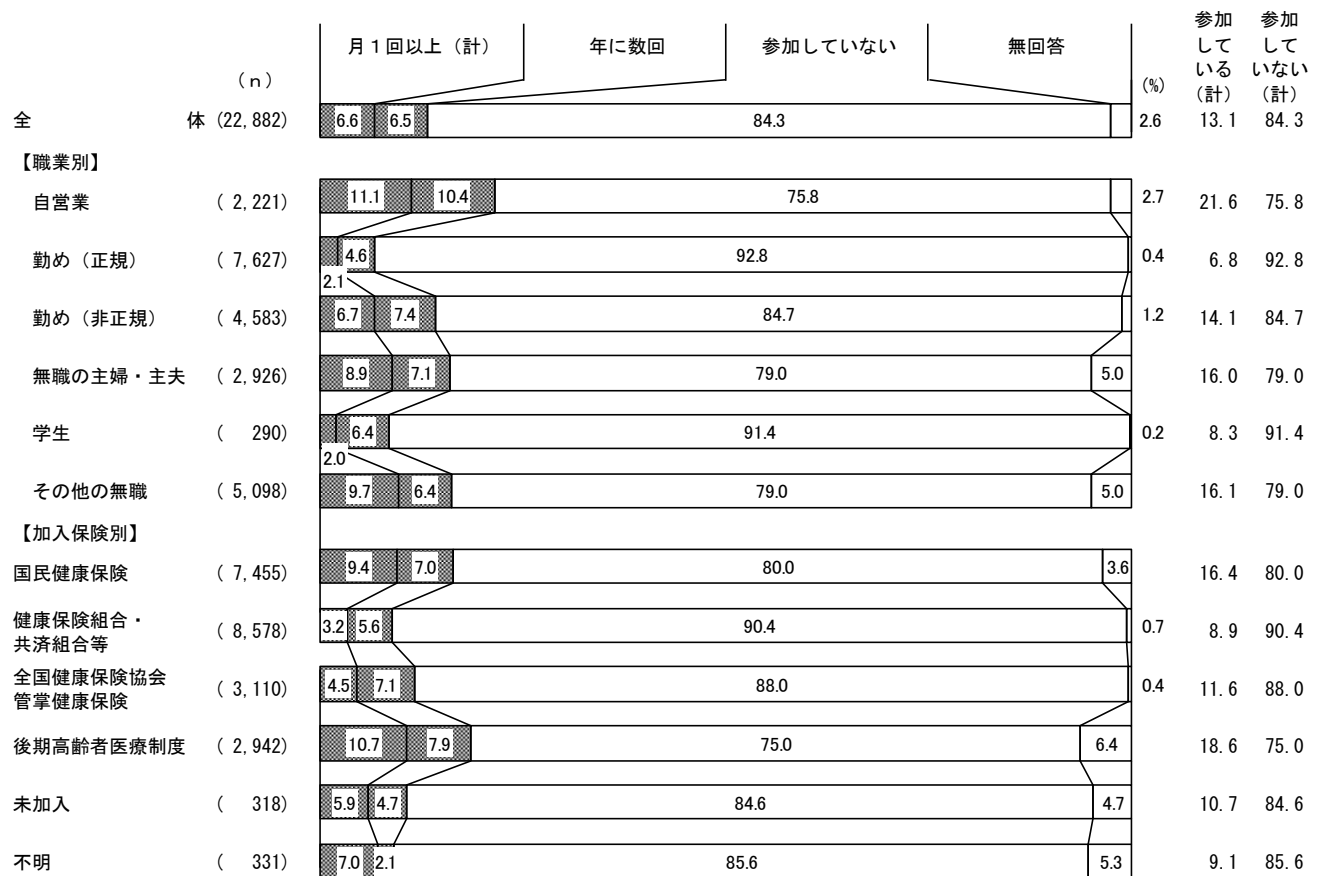
図8-2 ボランティア活動（性・年代別）



（注）『参加している（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計。
『参加していない（計）』は「参加していない」の再掲。『月1回以上（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」の合計

- 職業別にみると、『参加している（計）』は、自営業（21.6%）が最も高く、勤め（正規）（6.8%）が最も低くなっている。
- 加入保険別にみると、『参加している（計）』は、後期高齢者医療制度（18.6%）が最も高く、健康保険組合・共済組合等（8.9%）が最も低くなっている。

図8-3 ボランティア活動（職業別、加入保険別）



(注) 『参加している（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計。
『参加していない（計）』は「参加していない」の再掲。『月1回以上（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」の合計

7-3 スポーツ関係のグループ活動（問7 ウ）

＜スポーツ関係のグループ活動に『参加している（計）』と約2割が回答＞

- スポーツ関係のグループ活動にどのくらいの頻度で参加しているか聞いたところ、「週4回以上」（2.0%）、「週2～3回」（4.2%）、「週1回」（4.6%）、「月1～3回」（3.3%）、「年に数回」（3.8%）を合わせた、『参加している（計）』が17.9%となっている。

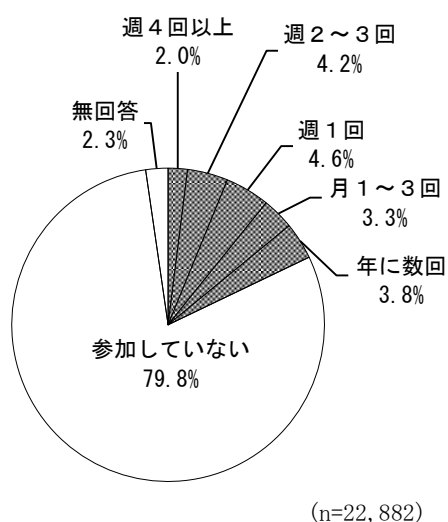
問7 あなたは、現在、町内会や地域行事、ボランティア活動、スポーツや趣味などのグループ活動に参加していますか。どのような活動に、どのくらいの頻度で参加していますか。次のア～オの質問について、あてはまる番号を選んでください。（ア～オごとに1つ）

ウ スポーツ関係のグループ活動

1 週4回以上 2 週2～3回 3 週1回 4 月1～3回 5 年に数回 6 参加していない

図9-1 スポーツ関係のグループ活動（都全体）

令和6年度調査



（注）『参加している（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計

- 性・年代別にみると、『参加している（計）』は、男性（15.9%）、女性（19.3%）で女性が3.4ポイント高くなっている。
- また、『参加している（計）』は、男性は80歳以上（19.4%）、女性は70歳代（30.6%）が最も高くなっている。

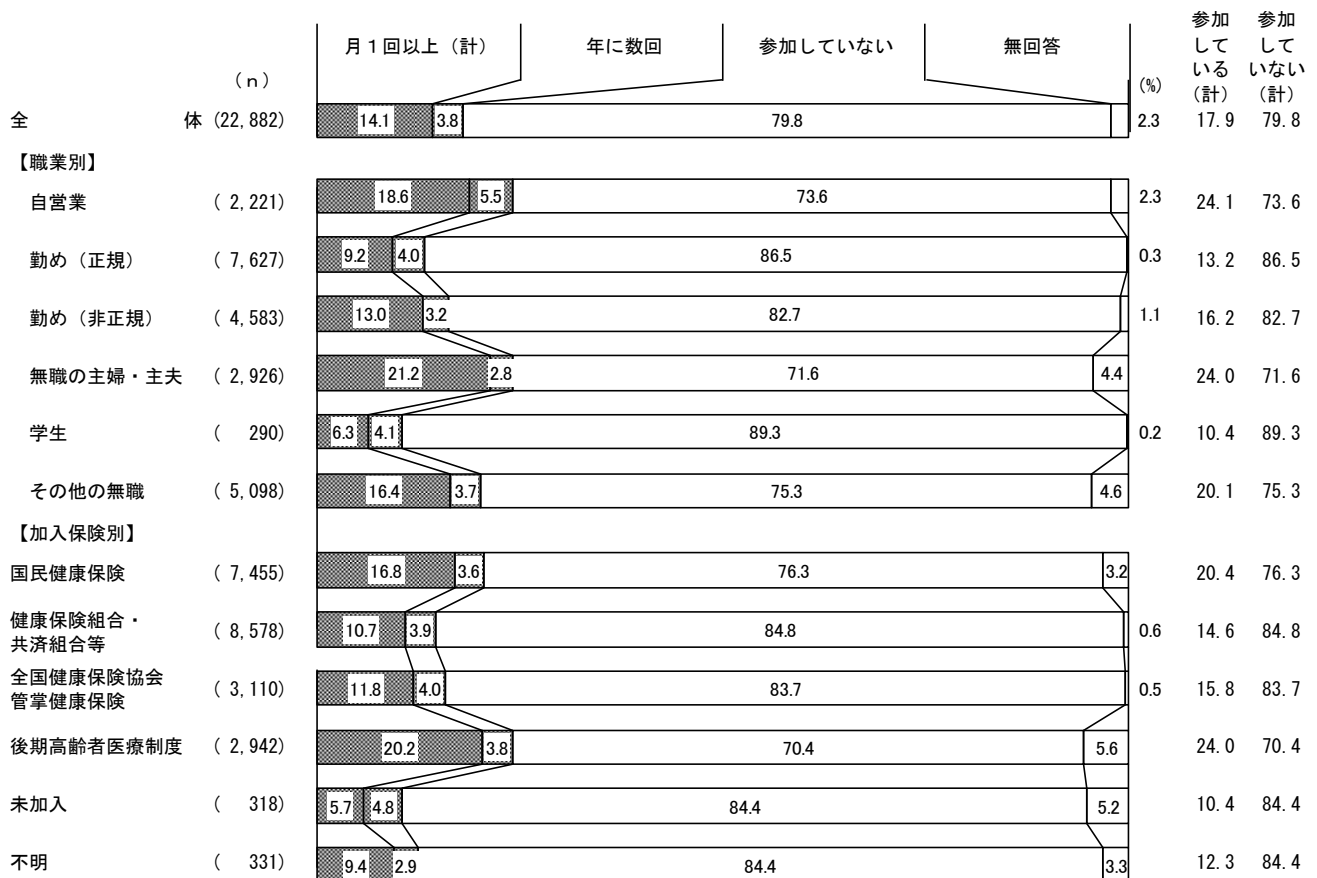
図9-2 スポーツ関係のグループ活動（性・年代別）

(n)		月1回以上（計）		年に数回	参加していない	無回答	(%)	参加 して いる （計）	参加 して いない （計）
全	体 (22,882)	14.1	3.8		79.8		2.3	17.9	79.8
【性・年代別】									
男	性 全 体 (9,946)	11.1	4.8		82.8		1.4	15.9	82.8
	20 歳 代 (619)	9.9	4.7		85.2		0.2	14.6	85.2
	30 歳 代 (877)	9.6	5.0		85.1		0.4	14.5	85.1
	40 歳 代 (1,419)	9.8	5.3		84.1		0.7	15.2	84.1
	50 歳 代 (1,870)	8.7	5.1		85.9		0.3	13.8	85.9
	60 歳 代 (1,973)	11.2	3.5		84.5		0.8	14.7	84.5
	70 歳 代 (2,064)	12.5	5.6		79.7		2.2	18.1	79.7
	80 歳 以 上 (1,116)	15.4	4.0		75.7	5.0		19.4	75.7
女	性 全 体 (12,623)	16.4	2.9		77.9		2.8	19.3	77.9
	20 歳 代 (895)	4.7	3.3		91.8		0.2	8.0	91.8
	30 歳 代 (1,368)	5.6	3.0		91.1		0.3	8.6	91.1
	40 歳 代 (1,828)	12.5	3.1		83.9		0.5	15.6	83.9
	50 歳 代 (2,397)	11.9	2.5		85.0		0.6	14.4	85.0
	60 歳 代 (2,134)	18.1	2.9		76.8		2.2	21.0	76.8
	70 歳 代 (2,459)	27.8	2.8		65.5	3.9		30.6	65.5
	80 歳 以 上 (1,526)	23.8	3.4		60.7	12.1		27.2	60.7

（注）『参加している（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計。
『参加していない（計）』は「参加していない」の再掲。『月1回以上（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」の合計

- 職業別にみると、『参加している（計）』は、自営業（24.1%）が最も高く、学生（10.4%）が最も低くなっている。
- 加入保険別にみると、『参加している（計）』は、後期高齢者医療制度（24.0%）が最も高く、未加入（10.4%）が最も低くなっている。

図9-3 スポーツ関係のグループ活動（職業別、加入保険別）



（注）『参加している（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計。
『参加していない（計）』は「参加していない」の再掲。『月1回以上（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」の合計

7-4 趣味関係のグループ活動（問7 エ）

＜趣味関係のグループ活動に『参加している（計）』と約2割が回答＞

- 趣味関係のグループ活動にどのくらいの頻度で参加しているか聞いたところ、「週4回以上」（1.3%）、「週2～3回」（2.6%）、「週1回」（3.8%）、「月1～3回」（6.2%）、「年に数回」（5.9%）を合わせた、『参加している（計）』が19.7%となっている。

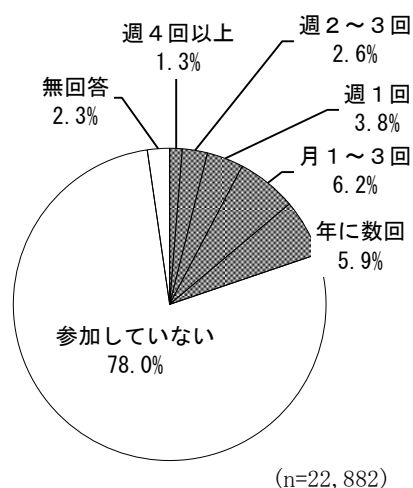
問7 あなたは、現在、町内会や地域行事、ボランティア活動、スポーツや趣味などのグループ活動に参加していますか。どのような活動に、どのくらいの頻度で参加していますか。次のア～オの質問について、あてはまる番号を選んでください。（ア～オごとに1つ）

エ 趣味関係のグループ活動

1 週4回以上 2 週2～3回 3 週1回 4 月1～3回 5 年に数回 6 参加していない

図10-1 趣味関係のグループ活動（都全体）

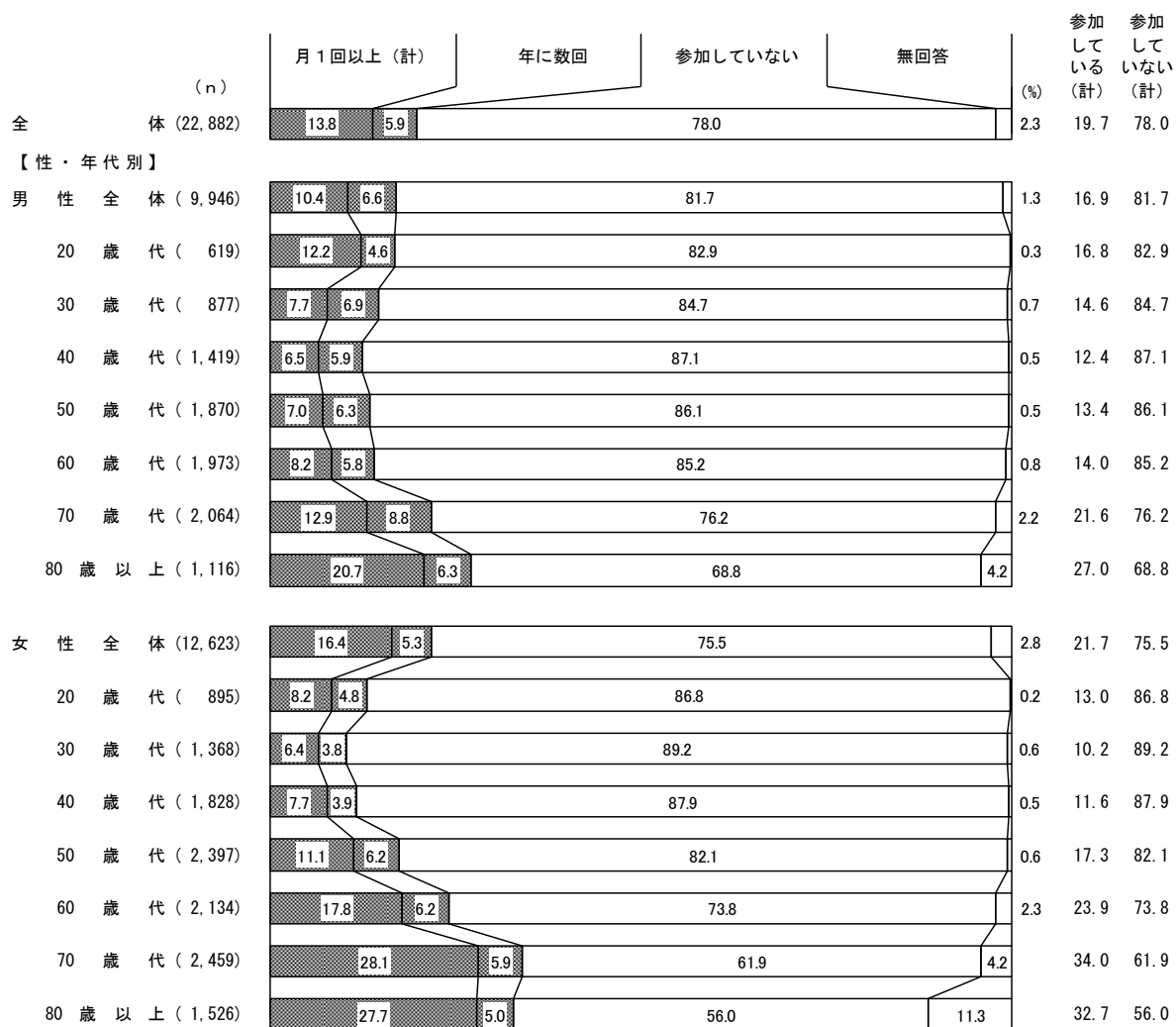
令和6年度調査



（注）『参加している（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計

- 性・年代別にみると、『参加している（計）』は、男性（16.9%）、女性（21.7%）で女性が4.8ポイント高くなっている。
- また、『参加している（計）』は、男性は80歳以上（27.0%）、女性は70歳代（34.0%）が最も高くなっている。

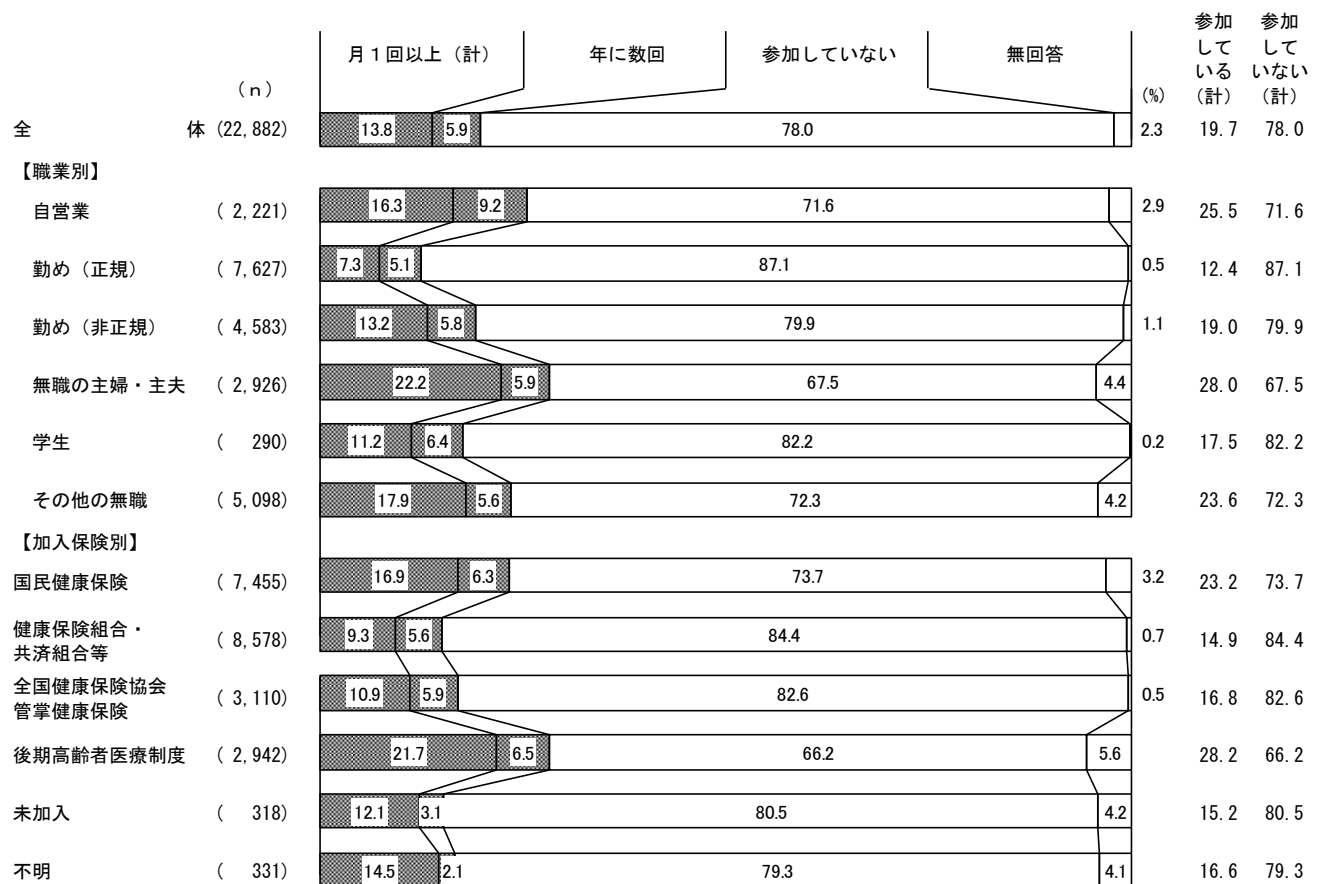
図10-2 趣味関係のグループ活動（性・年代別）



(注) 『参加している（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計。
『参加していない（計）』は「参加していない」の再掲。『月1回以上（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」の合計

- 職業別にみると、『参加している（計）』は、無職の主婦・主夫（28.0%）が最も高く、勤め（正規）（12.4%）が最も低くなっている。
- 加入保険別にみると、『参加している（計）』は、後期高齢者医療制度（28.2%）が最も高く、健康保険組合・共済組合等（14.9%）が最も低くなっている。

図10-3 趣味関係のグループ活動（職業別、加入保険別）



（注）『参加している（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計。

『参加していない（計）』は「参加していない」の再掲。『月1回以上（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」の合計

7-5 その他のグループ活動（問7 オ）

＜その他のグループ活動に『参加している（計）』と1割半ばが回答＞

- その他のグループ活動にどのくらいの頻度で参加しているか聞いたところ、「週4回以上」（1.0%）、「週2～3回」（1.6%）、「週1回」（1.8%）、「月1～3回」（4.5%）、「年に数回」（6.8%）を合わせた、『参加している（計）』が15.8%となっている。

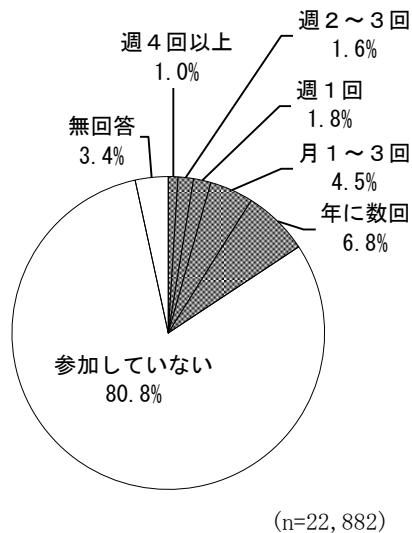
問7 あなたは、現在、町内会や地域行事、ボランティア活動、スポーツや趣味などのグループ活動に参加していますか。どのような活動に、どのくらいの頻度で参加していますか。次のア～オの質問について、あてはまる番号を選んでください。（ア～オごとに1つ）

オ その他のグループ活動

1 週4回以上 2 週2～3回 3 週1回 4 月1～3回 5 年に数回 6 参加していない

図11-1 その他のグループ活動（都全体）

令和6年度調査



（注）『参加している（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計

- 性・年代別にみると、『参加している（計）』は、男性（14.6%）、女性（16.7%）で女性が2.1ポイント高くなっている。
- また、『参加している（計）』は、男女とも70歳代が最も高くなっている。

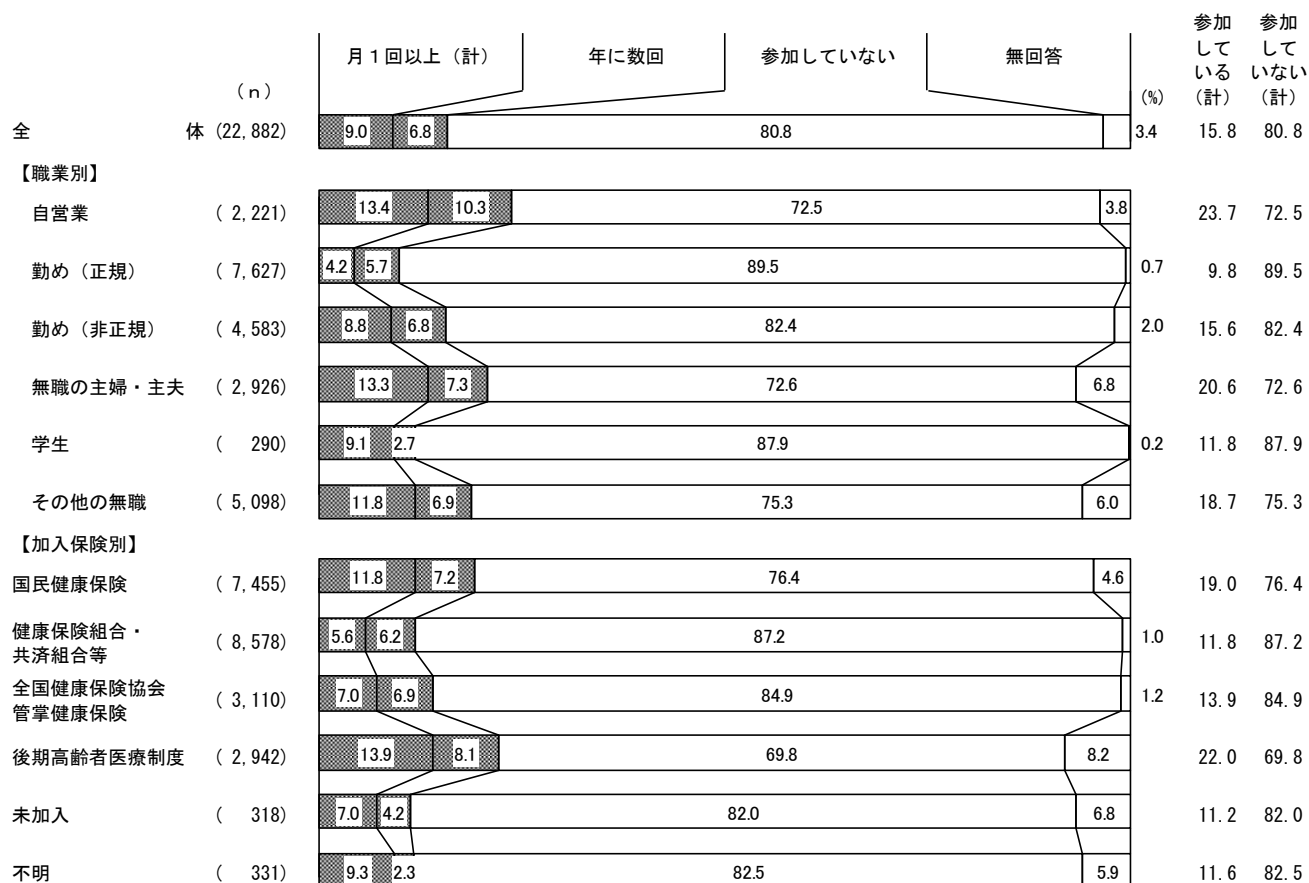
図11-2 その他のグループ活動（性・年代別）

(n)		月1回以上（計）	年に数回	参加していない	無回答	(%)	参加している（計）	参加していない（計）
全	体 (22,882)	9.0	6.8	80.8		3.4	15.8	80.8
【性・年代別】								
男	性 全 体 (9,946)	7.0	7.5	83.3		2.1	14.6	83.3
	20 歳 代 (619)	6.2	4.0	89.4		0.4	10.2	89.4
	30 歳 代 (877)	3.9	6.0	89.3		0.8	9.9	89.3
	40 歳 代 (1,419)	5.5	6.7	87.1		0.8	12.2	87.1
	50 歳 代 (1,870)	4.3	7.6	87.4		0.8	11.8	87.4
	60 歳 代 (1,973)	6.9	7.4	84.4		1.3	14.3	84.4
	70 歳 代 (2,064)	9.8	9.9	77.3		3.1	19.6	77.3
	80 歳 以 上 (1,116)	11.3	7.9	72.9	7.9		19.2	72.9
女	性 全 体 (12,623)	10.4	6.3	79.1		4.1	16.7	79.1
	20 歳 代 (895)	3.9	3.0	93.0		0.1	6.9	93.0
	30 歳 代 (1,368)	6.4	4.3	88.8		0.6	10.6	88.8
	40 歳 代 (1,828)	6.1	5.6	87.8		0.6	11.7	87.8
	50 歳 代 (2,397)	6.8	7.0	85.2		1.0	13.8	85.2
	60 歳 代 (2,134)	9.8	7.5	79.6		3.0	17.3	79.6
	70 歳 代 (2,459)	17.3	7.8	67.7	7.2		25.1	67.7
	80 歳 以 上 (1,526)	18.5	5.9	60.2	15.4		24.3	60.2

（注）『参加している（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計。
『参加していない（計）』は「参加していない」の再掲。『月1回以上（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」の合計

- 職業別にみると、『参加している（計）』は、自営業（23.7%）が最も高く、勤め（正規）（9.8%）が最も低くなっている。
- 加入保険別にみると、『参加している（計）』は、後期高齢者医療制度（22.0%）が最も高く、未加入（11.2%）が最も低くなっている。

図 11-3 その他のグループ活動（職業別、加入保険別）



（注）『参加している（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計。
『参加していない（計）』は「参加していない」の再掲。『月1回以上（計）』は「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」の合計

7-6 いずれかの社会活動（就労・就学を含む）（問7×職業）

＜いずれかの社会活動（就労・就学を含む）に「参加している」と約8割が回答＞

- いずれかの社会活動（就労・就学を含む）の参加の有無を集計したところ、「参加している」が79.1%となっている。
- また、いずれかの社会活動（就労・就学を含む）（65歳以上）の参加の有無をみると、「参加している」が61.5%となっている。

※いずれかの社会活動（就労・就学を含む）について、以下の条件で集計した。

「参加している」…問7ア～オで「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」のいずれかを1つ以上回答した者。

または、F3職業で「自営業（家族従業・家業手伝い・自由業）」「勤め（正社員・正規職員）」「勤め（派遣・契約・嘱託・パート・アルバイトなど）」「学生」のいずれかを回答した者

「参加していない」…上記以外の者（無回答を除く）

図12-1 いずれかの社会活動（就労・就学を含む）（都全体）

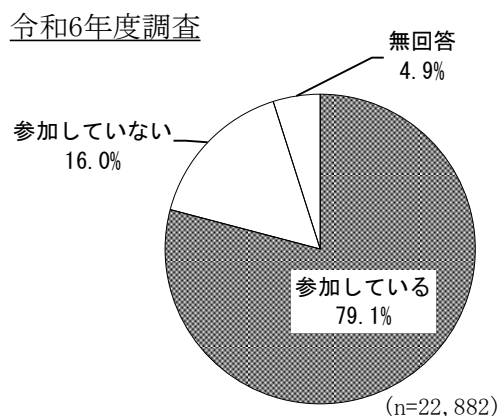
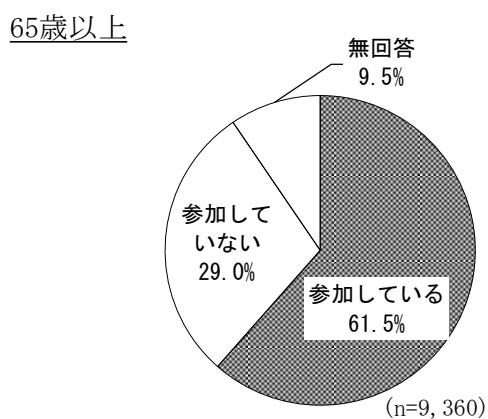
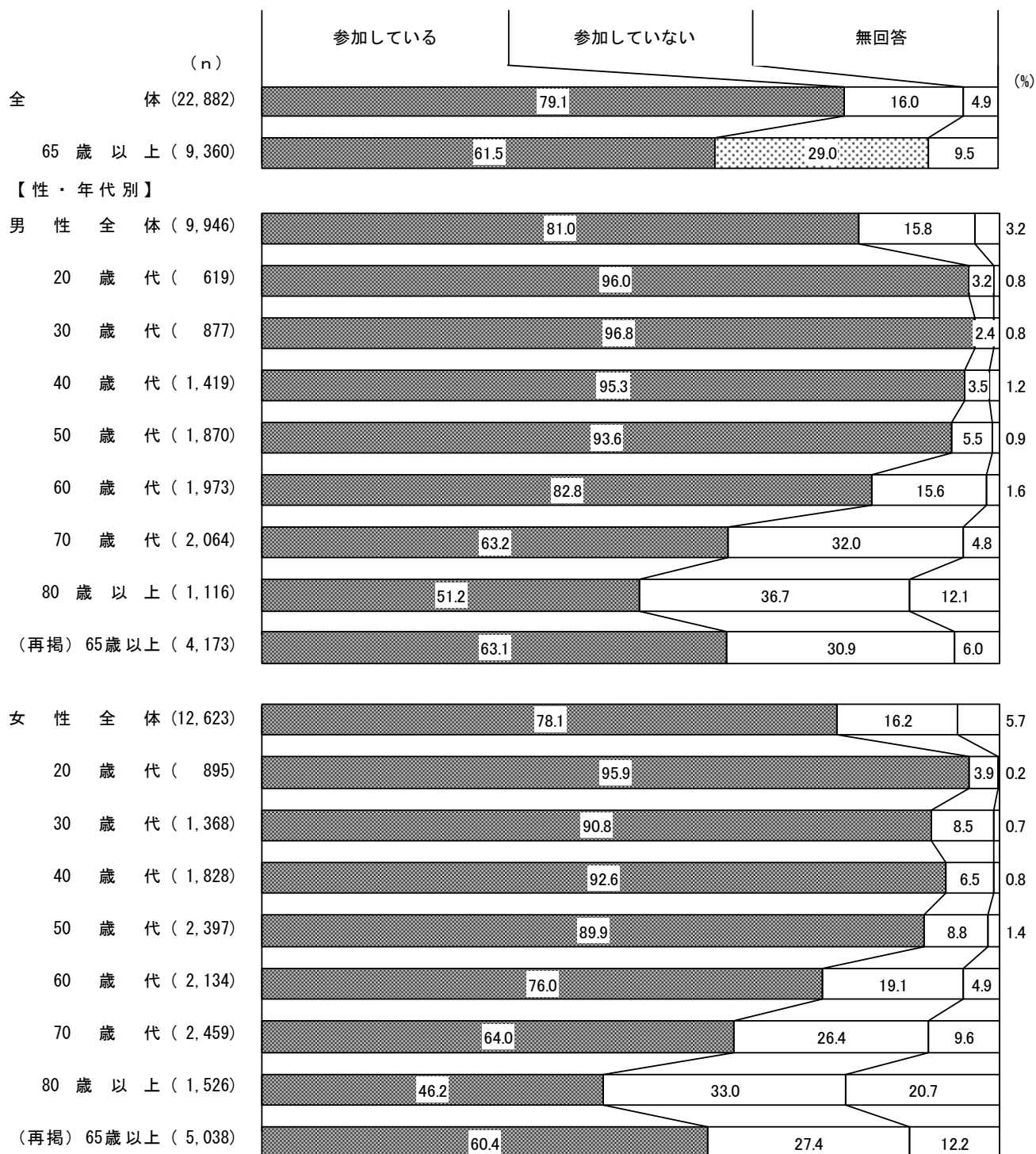


図12-1-1 いずれかの社会活動（就労・就学を含む）（65歳以上）（都全体）



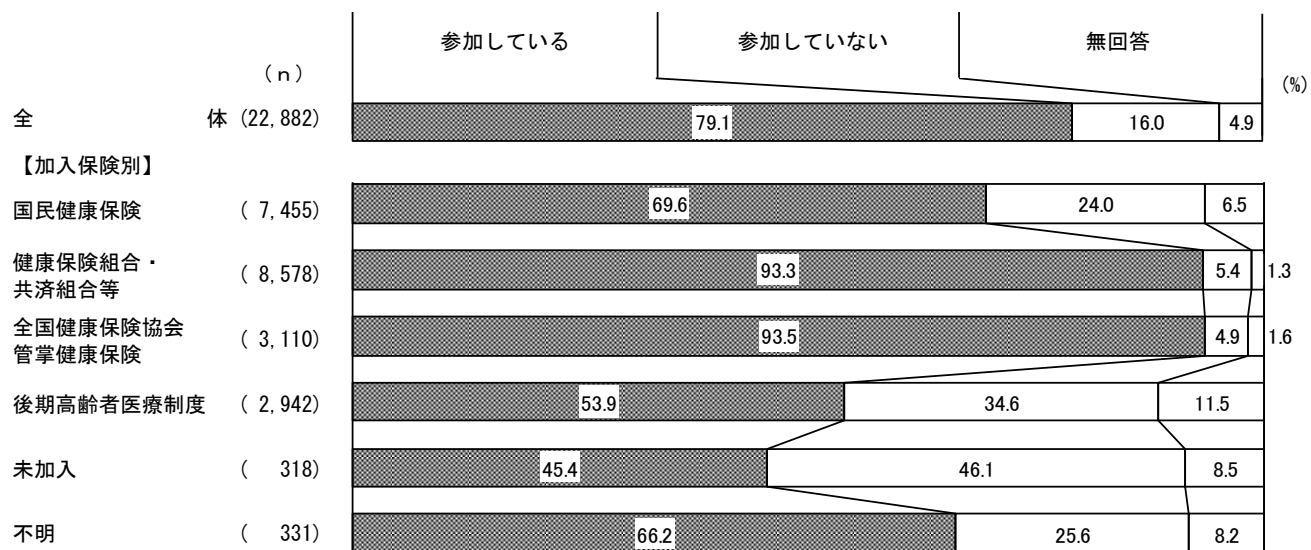
- 性・年代別にみると、「参加している」は、男性（81.0%）、女性（78.1%）で男性が2.9ポイント高くなっている。
- また、「参加している」は、男性は30歳代（96.8%）、女性は20歳代（95.9%）が最も高くなっている。

図12-2 いずれかの社会活動（就労・就学を含む）（性・年代別）



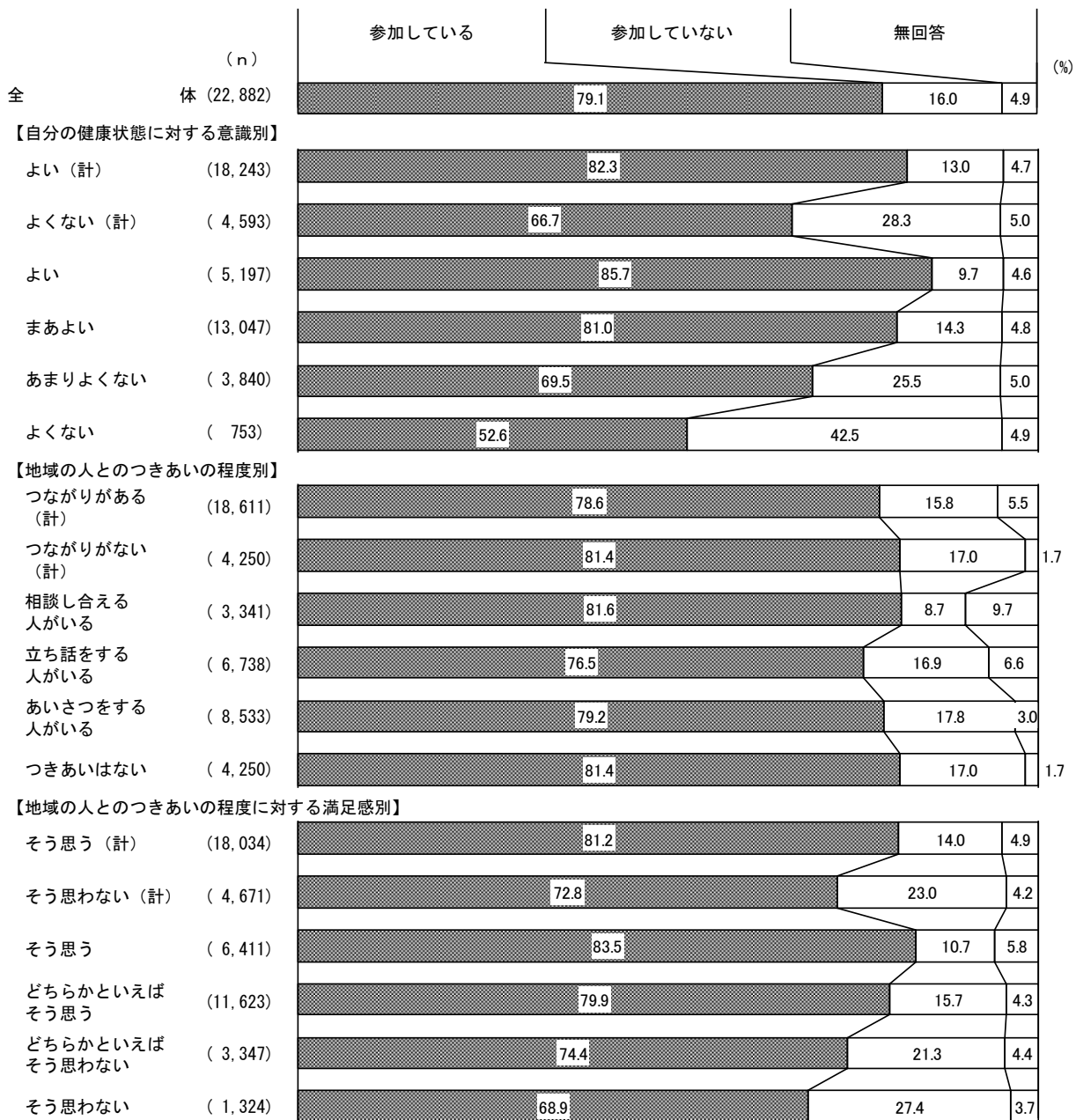
- 加入保険別にみると、「参加している」は、全国健康保険協会管掌健康保険（93.5%）が最も高く、未加入（45.4%）が最も低くなっている。

図12-3 いずれかの社会活動（就労・就学を含む）（加入保険別）



- 自分の健康状態に対する意識別にみると、「参加している」は、『よい（計）』（82.3%）が『よくない（計）』（66.7%）と比べて15.6ポイント高くなっている。
- 地域の人とのつきあいの程度別にみると、「参加している」は、『つながりがある（計）』（78.6%）が、『つながりがない（計）』（81.4%）と比べて、2.8ポイント低くなっている。
- 地域の人とのつきあいの満足感別にみると、「参加している」は、『そう思う（計）』（81.2%）が『そう思わない（計）』（72.8%）と比べて8.4ポイント高くなっている。

図12-4 いずれかの社会活動（就労・就学を含む）（自分の健康状態に対する意識別、つきあいの程度別、つきあいの満足感別）



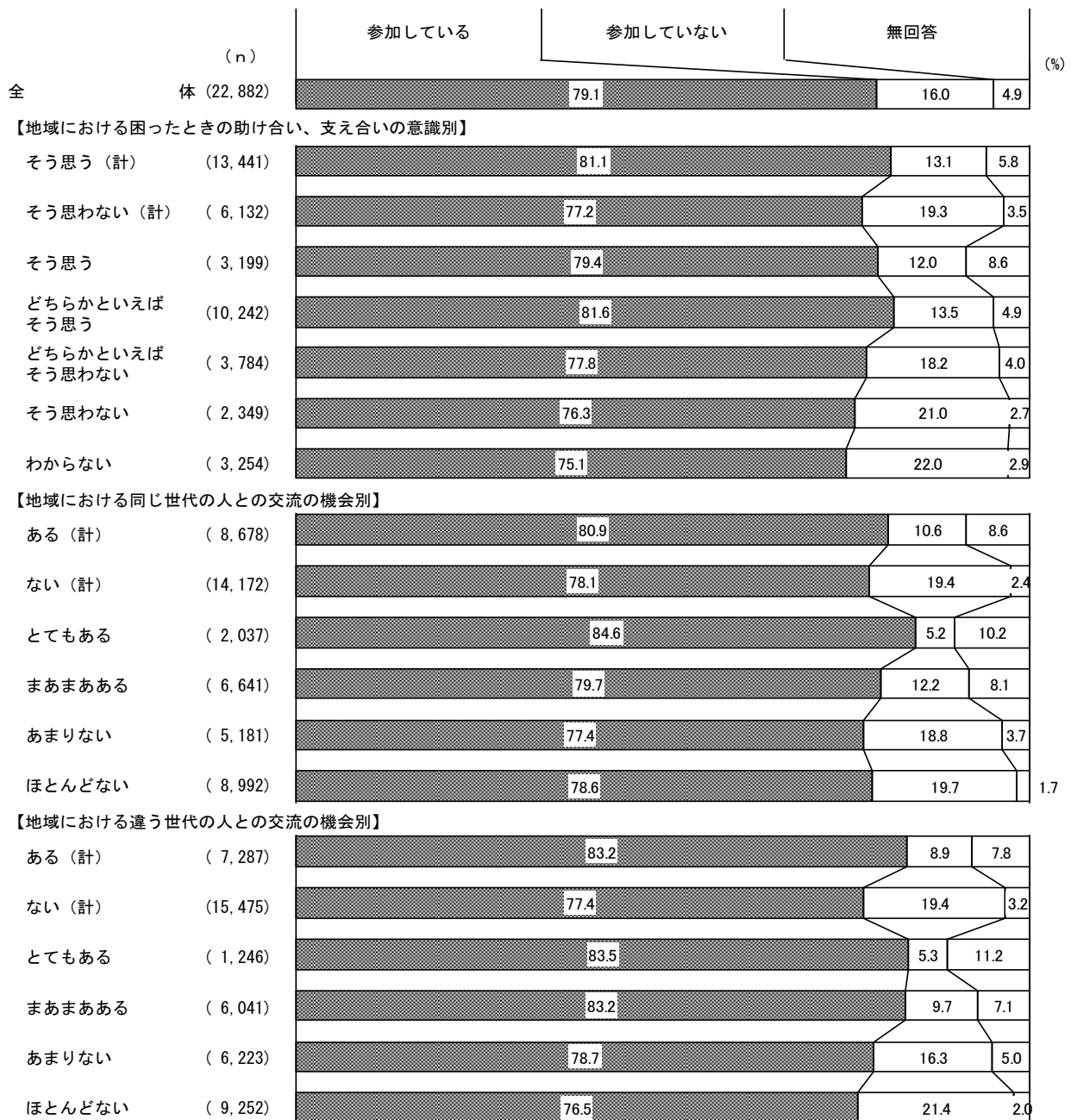
（注1）『よい（計）』は「よい」「まあよい」の合計。『よくない（計）』は「あまりよくない」「よくない」の合計

（注2）『つながりがある（計）』は「相談し合える人がいる」「立ち話をする人がいる」「あいさつをする人がいる」の合計。
『つながりがない（計）』は「つきあいはない」の再掲

（注3）『そう思う（計）』は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計。『そう思わない（計）』は「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合計

- 地域における困ったときの助け合い、支え合いの意識別にみると、「参加している」は、『そう思う（計）』（81.1%）が『そう思わない（計）』（77.2%）と比べて3.9ポイント高くなっている。
- 地域における同じ世代の人との交流の機会別にみると、「参加している」は、『ある（計）』（80.9%）が、『ない（計）』（78.1%）と比べて、2.8ポイント高くなっている。
- 地域における違う世代の人との交流の機会別にみると、「参加している」は、『ある（計）』（83.2%）が、『ない（計）』（77.4%）と比べて、5.8ポイント高くなっている。

図12-5 いずれかの社会活動（就労・就学を含む）（助け合い、支え合いの意識別、同じ世代との交流別、違う世代との交流別）



（注1）『そう思う（計）』は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計。『そう思わない（計）』は「どちらかといえ
ばそう思わない」「そう思わない」の合計

（注2）『ある（計）』は「とてもある」「まあまあある」の合計。『ない（計）』は「あまりない」「ほとんどない」の合計